大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査報告書 (平成22年11月分)

大 阪 市 港 湾 局 大阪湾広域臨海環境整備センター

目 次

Ⅰ 事後調査の概要	
1. 調査概要	I - 1
2. 工事の実施状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	I - 8
3. 調査結果の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	I - 9
3-1. 埋立地関連	I - 9
3-2. 廃棄物搬入施設関連	I - 16
Ⅱ 事後調査結果	
1. 埋立地に係る事後調査結果 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	I I− 1

2. 廃棄物搬入施設に係る事後調査結果 · · · · · · · · · · Ⅱ- 18



1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく平成 22年 11月(埋立地関連:大気質、水質 廃棄物搬入施設関連:大気質、騒音・振動、交通量)の事後調査の概要は表-1に、調査地点の位置は図-1に示すとおりである。

表-1(1) 事後調査の概要(平成22年11月)

	調査区分			調査項目	調査地点等	調査期間等
	大気質	一般	環境	二酸化硫黄(SO ₂)	1点	平成 22 年 11 月 1 日
				窒素酸化物(NO2,NO)	南港中央公園局	~30 日
				浮遊粒子状物質(SPM)		
				風向・風速		(通年連続)
	水質	一般	項目	水素イオン濃度(pH)	5点(1~5)×2層	平成 22 年 11 月 11 日
				化学的酸素要求量(COD)	上層:海面下 1m	
				溶存酸素量(DO)	下層:海底面上 2m	
				全窒素(T-N)、全燐(T-P)		
				透明度、水温、塩分、濁度		(1回/月)
				浮遊物質量(SS)、クロロフィルa		
				濁度、水温	放流水 1点	平成 22 年 11 月 1 日
				水素イオン濃度(pH)		~30 日
				化学的酸素要求量(COD)		
埋				溶存酸素量(DO)		(連続測定)
立			放	浮遊物質量(SS)	放流水 1点	平成 22 年 11 月 2、
地		埋	放流水	不揮発性浮遊物質量(FSS)	内 水 1点	11、16、24、30 日
関		埋立中	水、土		(処理原水)	(1回/週)
連		の 濁	内水	水素イオン濃度(pH)		平成 22 年 11 月 11 日
		り等監視		化学的酸素要求量(COD)		(1回/月)
		監視		全窒素(T-N)		
		(廃		 全燐(T-P)、n-ヘキサン抽出物質		平成 22 年 11 月 11 日
		来 物		大腸菌群数		(4回/年)
		(廃棄物処分場		透明度、水温、塩分	3 点 (19~21) ×2	平成 22 年 11 月 11 日
				浮遊物質量(SS)	層 (護岸から 30m)	
			= 11-	不揮発性浮遊物質量(FSS)	上層:海面下 1m	
			護岸	水素イオン濃度(pH)	下層:海底面上 2m	
			外	化学的酸素要求量(COD)	ただし n-ヘキサン抽出物質及	
			周	溶存酸素量(DO)	び大腸菌群数については	
				全窒素(T-N)、全燐(T-P)	上層のみ調査	
				n-ヘキサン抽出物質、大腸菌群数		(4回/年)

表-1(2) 事後調査の概要(平成22年11月)

調査区分		区分		調査項目	調査地点等	調査期間等
	水質			カド、ミウム、全シアン、鉛、六価クロム	放流水 1点	平成 22 年 11 月 11 日
				砒素、総水銀、アルキル水銀、PCB	内 水 1点	
				ジクロロメタン、四塩化炭素	(処理原水)	
				1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン	護岸外周3点	
			放	シス-1,2-ジクロロエチレン	(護岸から 30m)	
			流水	1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン	(19~21) ×2層	
			`	トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン	上層:海面下 1m	
		1 1111	内水	1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン	下層:海底面上 2m	
		埋立中	及 び	チオヘ゛ンカルフ゛、 ヘ゛ンセ゛ン、 セレン		
		中の濁	護岸	フェノール類、銅、亜鉛、溶解性鉄		
埋		倒り笠	外	溶解性マンガン、全クロム		
<u>1</u>		り等監視	周	陰イオン界面活性剤、有機燐		
地				ほう素、ふっ素、アンモニア等注1)		
関		棄物		1,4-ジオキサン ^{注 2)}		
連		初 処 公		ダイオキシン類	放流水 1点	
		(廃棄物処分場周辺)				(4回/年)
		辺		透明度、水温、塩分、濁度	6 点(13~18)×2 層	平成 22 年 11 月 11 日
				浮遊物質量(SS)	(護岸から 500m)	
				不揮発性浮遊物質量(FSS)	上層:海面下 1m	
			処分	水素イオン濃度(pH)	下層:海底面上 2m	
			分場	化学的酸素要求量(COD)	ただし n-^キサン抽出物質及び	
			周辺	溶存酸素量(DO)	大腸菌群数については上層	
				全窒素(T-N)、全燐(T-P)	のみ調査	
				クロロフィルa、nーヘキサン抽出物質		
				大腸菌群数		(4回/年)

注:1. アンモニア等とは、「アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物」である。

^{2. 1,4-}ジオキサンは護岸外周3点のみ実施。

表-1(3) 事後調査の概要(平成22年11月)

	調査区分	調査項目	調査地点等	調査期間等
	大気質	二酸化硫黄(SO ₂)	搬入ルート沿道	平成 22 年 11 月 5 日
		窒素酸化物(NO2,NO)	大阪基地:2点	~11 ∃
		浮遊粒子状物質(SPM)	(No.2, No.3)	(1週間×4回/年)
		風向・風速	搬入ルート沿道	平成 22 年 11 月 14 日
			堺基地:2点	~20 日
			(No.1, No.2)	
			泉大津基地:2点	
廃			(A, B)	(1週間×4回/年)
棄	騒音・振動	道路交通騒音レベル	搬入ルート沿道	平成 22 年 11 月 9 日
物		$(L_5, L_{50}, L_{95}, L_{eq})$	大阪基地:2点	(操業時間帯に実施)
搬		道路交通振動レベル	(No.2, No.3)	(2回/年)
入		(L_{10}, L_{50}, L_{90})	搬入ルート沿道	平成 22 年 11 月 16 日
施			堺基地:2点	(操業時間帯に実施)
設			(No.1, No.2)	
関			泉大津基地:2点	
連			(A, B)	(2回/年)
	交通量	廃棄物輸送車	搬入ルート	平成 22 年 11 月 9 日
		一般車	大阪基地:3点	(操業時間帯に実施)
			(No.1, No.2, No.4)	(4回/年)
			搬入ルート	平成 22 年 11 月 16 日
			堺基地:4点	(操業時間帯に実施)
			(No.1, No.2, No.3, No.4)	
			泉大津基地:3点	
			(A, B, C)	(4回/年)

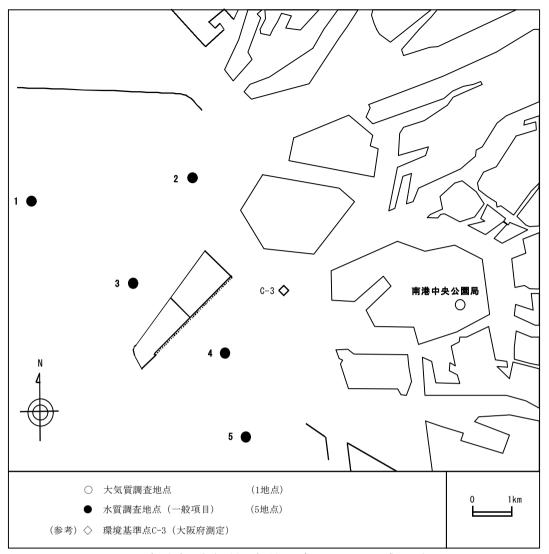


図-1(1) 調査地点(大気質、水質(一般項目))(平成22年11月)

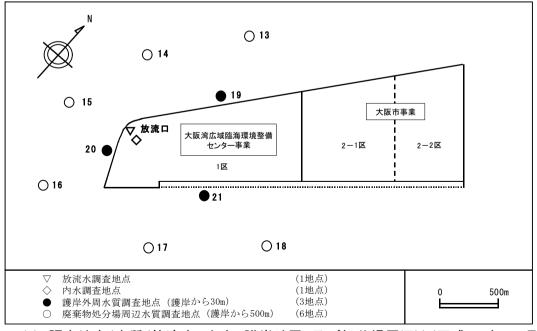


図-1(2) 調査地点(水質(放流水、内水、護岸外周、及び処分場周辺))(平成 22年 11月)

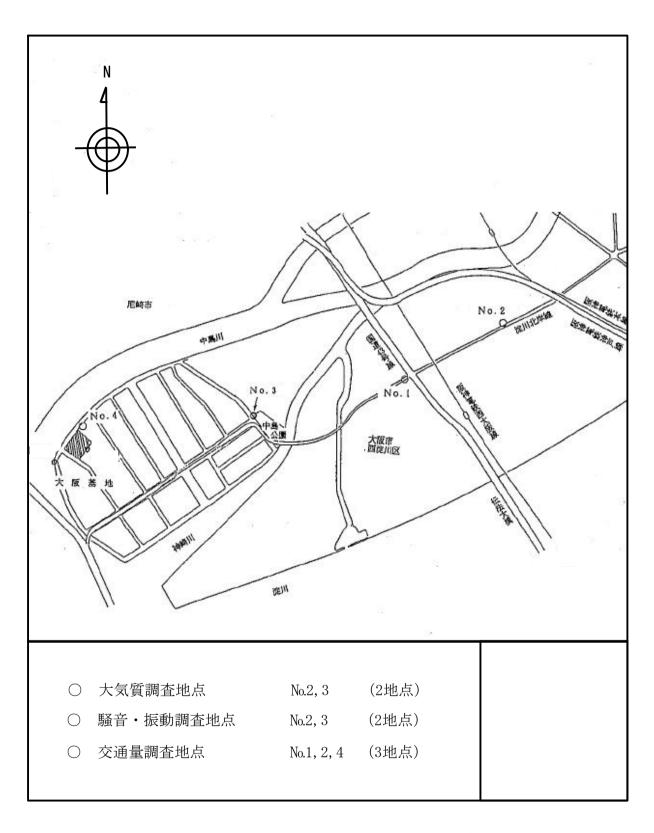


図-1(3) 調査地点(廃棄物搬入施設(大阪基地):大気質、騒音·振動、交通量) (平成 22 年 11 月)



図-1(4) 調査地点(廃棄物搬入施設(堺基地):大気質、騒音·振動、交通量) (平成 22 年 11 月)

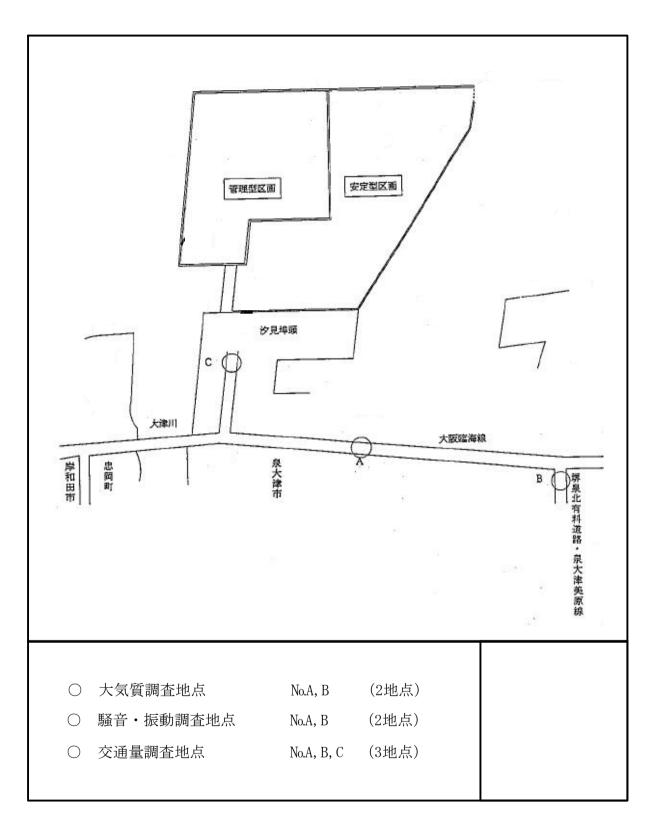
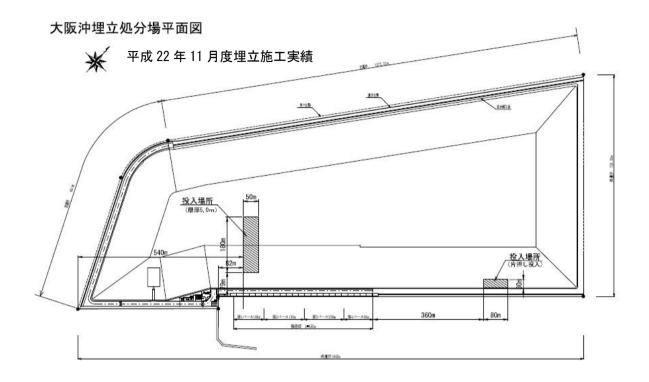


図-1(5) 調査地点(廃棄物搬入施設(泉大津基地):大気質、騒音·振動、交通量) (平成 22 年 11 月)

2. 工事の実施状況

平成 22 年 11 月の工事の実施状況は、図-2 に示すとおりである。



埋立量(m³)	進捗率(%)
719,089	5.1

埋立容量(計画量) : 13,975,000 m³

図-2 工事の実施状況 (平成22年11月)

3. 調査結果の概要

3-1. 埋立地関連

(1) 大気質

1) 二酸化硫黄 (SO₂)

二酸化硫黄 (SO_2) の月平均値は、0.005ppm であった。また、日平均値の最高値は0.008ppm、1時間値の最高値は0.020ppm であり、環境基準値(日平均値:0.04ppm、1時間値:0.1ppm)を下回っていた。

2) 二酸化窒素 (NO₂)

二酸化窒素(NO_2)の月平均値は、0.031ppm であった。また、日平均値の最高値は 0.048ppm であり、環境基準値(日平均値: $0.04\sim0.06ppm$ のゾーン内またはそれ以下)の 範囲内であった。

3) 浮游粒子状物質(SPM)

浮遊粒子状物質(SPM)の月平均値は、 $0.032 mg/m^3$ であった。また、日平均値の最高値は $0.111 mg/m^3$ であり、日平均値に係る環境基準値($0.10 mg/m^3$)を上回っていたが、1 時間値の最高値は $0.147 mg/m^3$ であり、1 時間値に係る環境基準値($0.20 mg/m^3$)を下回っていた。日平均値が $0.10 mg/m^3$ を上回っていた日数は、1 日であった。

(2) 水質 (一般項目)

1) 水素イオン濃度 (pH)

水素イオン濃度 (pH) は上層で $8.1\sim8.3$ 、下層で $8.1\sim8.3$ の範囲にあり、上層、下層ともに環境基準値 $(7.8\sim8.3)$ の範囲内であった。

2) 化学的酸素要求量(COD)

化学的酸素要求量 (COD) は上層で $1.8\sim3.2$ mg /L、下層で $1.5\sim2.4$ mg /L の範囲にあり、上層では調査地点 4 において環境基準値(3mg/L)を上回っていたが、下層では全ての調査地点で環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 4(3.2 mg/L)であったが、事業実施前の当海域における水質調査の結果(平成 12 年度)は、上層で $1.6 \sim 4.9 \text{ mg/L}$ であり、この範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

3) 溶存酸素量 (DO)

溶存酸素量 (DO) は上層で $7.7\sim8.5~\text{mg/L}$ 、下層で $7.0\sim7.8\text{mg/L}$ の範囲にあり、上層、下層共に全ての調査地点で環境基準値 (5mg/L) を満たしていた。

4) 全窒素 (T-N)

全窒素 (T-N) は上層で $0.59\sim1.6$ mg/L、下層で $0.33\sim0.45$ mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 2、3 及び 4 において環境基準値(0.6mg/L)を上回っていたが、下層では全ての調査地点で環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 2(0.77 mg/L)、調査地点 3(0.92 mg/L)、調査地点 4(1.6 mg/L) であったが、事業実施前の当海域における水質調査の結果(平成 12 年度)は、上層で $0.46 \sim 2.1 mg/L$ であり、いずれもこの範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

5) 全燐 (T-P)

全燐 (T-P) は上層で $0.046\sim0.12$ mg/L、下層で $0.037\sim0.049$ mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 2、3 及び 4 において環境基準値(0.05mg/L)を上回っていたが、下層では全ての調査地点で環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 2 (0.060mg/L)、調査地点 3 (0.077 mg/L)、調査地点 4 (0.12mg/L) であったが、事業実施前の当海域における水質調査の結果(平成 12 年度)は、上層で $0.021\sim0.15$ mg/L であり、いずれもこの範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

6) 濁度

濁度は上層、下層共に報告下限値未満 (<1 度(カオリン)) ~1 度(カオリン)の範囲であった。

7) 浮遊物質量 (SS)

浮遊物質量(SS)は上層で $1\sim2$ mg/L、下層で報告下限値未満(<1mg/L) ~1 mg/L の範囲であった。

8) 70071Na

クロロフィルaは上層で $1\sim11\mu$ g/L、下層で $2\sim4\mu$ g/Lの範囲であった。

(3) 水質(放流水及び内水)

1) 放流水(連続測定)

濁度は、 $0.2\sim0.9$ 度(\dag オリン) (平均値 0.4 度(\dag オリン))の範囲であった。

水温は、 $13.1\sim17.1$ °C(平均値 14.8°C)の範囲であった。

pH は、8.2~8.7 の範囲にあり、測定期間を通じて放流水の基準値及び管理目標値(5.0 以上 9.0 以下)の範囲内であった。

COD は、いずれも $3.4\sim10.7$ mg/L(平均値 6.0mg/L)の範囲にあり、測定期間を通じて放流水の基準値(90mg/L)及び管理目標値(40mg/L)を下回っていた。

DO は、No.1 接触酸化槽において 9.2~10.0mg/L (平均値 9.9mg /L)、No.2 接触酸化槽に

おいて $8.6\sim10.0$ mg/L (平均値 9.6mg /L) の範囲であった。なお、定期測定における放流水の DO は、 $7.8\sim8.2$ mg/L の範囲であった。

注:1. 水温は、分配槽の温度を測定。

2. DO については、測定計設置調整中のため、参考値として接触酸化槽での測定値を掲載。

2) 放流水、内水

①放流水

SS は、報告下限値未満(<1mg/L) $\sim1.7mg/L$ (平均値 1.3mg/L)の範囲にあり、全測定を通じて放流水の基準値(60mg/L)及び管理目標値(50mg/L)を下回っていた。

FSS は、いずれも報告下限値未満(<1mg/L)であった。

pHは、8.2であり、放流水の基準値及び管理目標値の範囲内であった。

COD は、7.3 mg/L であり、放流水の基準値(90 mg/L)及び管理目標値(40 mg/L)を下回っていた。

T-N は、2.3mg/L であり、放流水の基準値(120mg/L、日間平均 60mg/L)及び管理目標値(30mg/L)を下回っていた。

T-P は、0.17mg /L であり、放流水の基準値(16mg/L、日間平均 8mg/L)及び管理目標値 (4mg/L) を下回っていた。

n-ヘキサン抽出物質は、報告下限値未満 (<0.5mg/L) であり、放流水の基準値及び管理目標値 (鉱油類含有量 5mg/L、動植物油脂類含有量 30mg/L) を下回っていた。

大腸菌群数は、0 個/cm³であり、放流水の基準値及び管理目標値(3000 個/cm³)を下回っていた。

亜鉛は 0.04mg/L であった。

陰イオン界面活性剤は 0.11mg/L であった。

ほう素は 7.2 mg/L であった。

ふっ素は 5.4 mg/L であった。

アンモニア等(アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物)は 1.5 mg/L であった。 f イオキシン類は 0.00079 pg-TEQ/L であった。

上記以外の調査項目については、いずれも報告下限値未満であった。

放流水の基準値の定められている項目は、いずれも基準値を下回っていた。

②内水

SS は、 $4.5 \sim 7.2$ mg/L(平均値 5.6mg/L)の範囲であった。

FSS は、2.4~4.0mg/L (平均値 3.0mg/L) の範囲であった。

pH は 8.7、COD は 9.4mg/L、T-N は 2.8mg/L、T-P は 0.24mg /L、n-^キサン抽出物質は報告下限値未満(<0.5mg /L)、大腸菌群数は 0 個/cm³ であった。

亜鉛は 0.04mg/L であった。

陰イオン界面活性剤は 0.17mg/L であった。

ほう素は 7.1mg/L であった。

ふっ素は 5.5mg/L であった。

アンモニア等は 0.7mg/L であった。

上記以外の調査項目については、いずれも報告下限値未満であった。

(4) 水質 (護岸外周)

1) 浮遊物質量 (SS)

浮遊物質量(SS)は上層で $1\sim2$ mg/L、下層で報告下限値未満(<1mg /L) ~2 mg/L の範囲であった。

2) 不揮発性浮游物質量 (FSS)

不揮発性浮遊物質量(FSS)は上層、下層共に報告下限値未満(<1mg/L) $\sim1mg/L$ の範囲であった。

3) 水素イオン濃度 (pH)

水素イオン濃度 (pH) は上層、下層共に 8.1~8.2 の範囲にあり、全ての調査地点で環境 基準値 (7.8 以上 8.3 以下) の範囲内であった。

4) 化学的酸素要求量(COD)

化学的酸素要求量 (COD) は上層で $1.6\sim2.7$ mg/L、下層で $1.0\sim2.0$ mg/L の範囲にあり、上層、下層共に全ての調査地点で環境基準値 (3mg/L) を下回っていた。

5) 溶存酸素量(DO)

溶存酸素量 (DO) は上層で $7.7\sim8.4 \text{ mg/L}$ 、下層で $7.7\sim8.1 \text{mg/L}$ の範囲にあり、上層、下層共に全ての調査地点で環境基準値 (5 mg/L) を満たしていた。

6) 全窒素 (T-N)

全窒素 (T-N) は上層で $0.51\sim2.0$ mg/L、下層で $0.44\sim0.64$ mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 19 及び 21 において環境基準値 (0.6mg/L) を上回っており、下層では調査地点 19 で環境基準値を上回っていた。

環境基準値を超過した調査地点は、上層における調査地点 19(0.69mg/L)、調査地点 21(2.0mg/L)、下層における調査地点 19(0.64mg/L)であった。廃棄物等受入前に実施した当海域周辺(調査地点 $13\sim18$)における水質調査の結果は、上層で $0.40\sim1.4$ mg/L、下層で $0.18\sim0.79$ mg/L であり、上層の調査地点 21 以外についてはこの範囲内であった。

上層の調査地点 21 についても、環境基準点 c - 3 の過去 10 年間(平成 12 年度~平成 21 年度)の測定結果(上層で $0.53\sim2.0$ mg/L)と同程度の数値が確認されていることから、本事業の影響によるものではないと考えられる。

7) 全燐 (T-P)

全燐 (T-P) は上層で $0.040\sim0.15$ mg/L、下層で $0.038\sim0.046$ mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 21 において環境基準値(0.05mg/L)を上回っていたが、下層では全ての調査地点で環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 21 (0.15 mg/L) であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域周辺(調査地点 $13 \sim 18$)における水質調査の結果は、上層で $0.033 \sim 0.18 mg/L$ であり、この範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

8) n-ヘキサン抽出物質

n-ヘキサン抽出物質は全ての調査地点で報告下限値未満 (<0.5mg/L) であり、環境基準値 (検出されないこと) を満たしていた。

9) 大腸菌群数

大腸菌群数は報告下限値未満 (<2 MPN/100mL) ~3.3×103MPN/100mL の範囲であった。

10) 健康項目等

砒素は上層、下層共に、0.001~0.002mg/L の範囲であった。

銅は上層で報告下限値未満(<0.005mg/L) ~0.011 mg/L、下層で報告下限値未満 ~0.008 mg/L の範囲であった。

亜鉛は上層で $0.008\sim0.018$ mg/L、下層で $0.010\sim0.018$ mg/Lの範囲であった。

ほう素は上層で $1.7\sim2.1$ mg/L、下層で $1.5\sim2.1$ mg/L の範囲であった。

ふっ素は上層で $1.0\sim1.3$ mg/L の範囲であり、下層でいずれも 1.3mg/L であった。

アンモニア等 (アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物) は上層で $0.10 \sim 0.38$ mg/L、下層で報告下限値未満(<0.09mg/L) ~ 0.10 mg/L の範囲であった。

上記以外の調査項目については、いずれも報告下限値未満であった。

基準値等の定められている項目は、全調査地点における上層、下層共に、いずれも基準値等を下回っていた。

(5) 水質(処分場周辺)

1) 濁度

濁度は上層で報告下限値未満 (<1 度(カオリン)~2 度(カオリン)、下層で報告下限値未満~1 度(カオ))の範囲であった。

2) 浮遊物質量 (SS)

浮遊物質量(SS)は上層で $2\sim3$ mg/L、下層で報告下限値未満(<1mg/L) ~1 mg/L の範囲であった。

3) 不揮発性浮遊物質量 (FSS)

不揮発性浮遊物質量(FSS)は上層、下層共に報告下限値未満(<1 mg/L)~1mg/L の範囲であった。

4) 水素イオン濃度 (pH)

水素イオン濃度 (pH) は上層、下層共に 8.1~8.3 の範囲にあり、全ての調査地点で環境 基準値 (7.8 以上 8.3 以下) の範囲内であった。

5) 化学的酸素要求量(COD)

化学的酸素要求量 (COD) は上層で 2.3~3.6mg/L、下層で 1.4~2.0mg/L の範囲にあり、 上層では調査地点 18 において環境基準値 (3mg/L) を上回っていたが、下層では全ての調 査地点で環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査地点は、上層における調査地点 18 (3.6mg/L) であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域における水質調査の結果は、上層で 2.1~8.1mg/L であり、この範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

6) 溶存酸素量 (DO)

溶存酸素量 (DO) は上層で $7.9\sim8.4$ mg/L、下層で $7.7\sim7.9$ mg/L の範囲にあり、上層、下層共に全ての調査地点で環境基準値 (5mg/L) を満たしていた。

7) 全窒素 (T-N)

全窒素 (T-N) は上層で $0.47\sim1.8$ mg/L、下層で $0.33\sim0.77$ mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 15、16、17 及び 18 において環境基準値 (0.6mg/L) を上回っていたが、下層では調査地点 15 において環境基準値を上回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 15 (0.71 mg/L) 、調査地点 16 (0.94 mg/L) 、調査地点 17 (1.2 mg/L) 、調査地点 18 (1.8 mg/L) 、下層における調査地点 15 (0.77 mg/L) であった。廃棄物等受入前に実施した当海域における水質調査の結果は、上層で $0.40 \sim 1.4$ mg/L、下層で $0.18 \sim 0.79$ mg/L であり、上層の調査地点 18 以外についてはこの範囲内であった。

上層の調査地点 18 についても、環境基準点 c - 3 の過去 10 年間(平成 12 年度~平成 21 年度)の測定結果(上層で $0.53\sim2.0$ mg/L)の範囲内であることから、本事業の影響によるものではないと考えられる。

8) 全燐 (T-P)

全燐 (T-P) は上層で $0.041\sim0.16$ mg/L、下層で $0.033\sim0.044$ mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 15、16、17 及び 18 において環境基準値(0.05mg/L)を上回っていたが、下層では全ての調査地点で環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 15~(0.062 mg/L)、調査地点 16~(0.088 mg/L)、調査地点 17~(0.11 mg/L)、調査地点 18~(0.16 mg/L) であった。廃棄物 等受入前に実施した当海域における水質調査の結果は、上層で $0.033 \sim 0.18 mg/L$ であり、この範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

9) 10071Na

クロロフィルaは上層で $2\sim8\,\mu\,g$ /L、下層で $2\sim5\,\mu\,g$ /L の範囲であった。

10) n-ヘキサン抽出物質

n-ヘキサン抽出物質は全ての調査地点で報告下限値未満 (<0.5mg/L) であり、環境基準値 (検出されないこと) を満たしていた。

11) 大腸菌群数

大腸菌群数は報告下限値未満 (<2 MPN/100mL) ~1.7×103MPN/100mL の範囲であった。

3-2. 廃棄物搬入施設関連

(1) 大気質

1) 大阪基地

ア) 大阪池田線沿道の測定点 (No.2)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

なお、二酸化窒素においては、 $0.04\sim0.06$ ppm のゾーン内の基準適合が 1 日あった。また、調査期間中の主風向は北であり、平均風速は 2.0m/sec であった。

イ) 中島公園近傍の測定点(No.3)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

なお、二酸化窒素においては、 $0.04\sim0.06$ ppm のゾーン内の基準適合が 2 日あった。また、調査期間中の主風向は西であり、平均風速は 2.5m/sec であった。

2) 堺基地

7) 大阪臨海線沿道の測定点 (No.1)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

なお、二酸化窒素においては、 $0.04\sim0.06$ ppm のゾーン内の基準適合が 3 日あった。また、調査期間中の主風向は北北東であり、平均風速は 0.7m/sec であった。

切り、切り、 は、 は、 は、 できます。 (№.2)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

なお、二酸化窒素においては、 $0.04\sim0.06$ ppm のゾーン内の基準適合が1日あった。また、調査期間中の主風向は東であり、平均風速は1.3m/sec であった。

3) 泉大津基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. A)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は東であり、平均風速は 1.8m/sec であった。

イ) 泉大津美原線沿道の測定点(No. B)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

なお、二酸化窒素においては、 $0.04\sim0.06$ ppm のゾーン内の基準適合が 1 日あった。また、調査期間中の主風向は東であり、平均風速は 1.0m/sec であった。

(2) 騒音·振動

1) 大阪基地

① 騒音

ア) 大阪池田線沿道の測定点 (No.2)

騒音レベル (L_{Aeq}) は 68.7~71.3dB(平均 70dB)であり、騒音レベルの平均値は環境基準 (70dB)・要請限度 (75dB) 以下であった。

なお、1時間値では70dB を超えている時間帯(6 回:9 時 70.4dB, 10 時 70.1 dB, 11 時 71.1 dB, 15 時 70.1 dB, 16 時 71.3 dB, 17 時 70.5 dB) があるものの、廃棄物車両の総交通量に占める割合が平均 $0.1\%(0.0\sim0.2\%)$ であるため、本事業による影響は小さいと考えられる。

イ) 中島公園近傍の測定点(No.3)

騒音レベル(L_{Aeq})は 58.7~62.6dB(平均 60dB)であり、騒音レベルの平均値は環境基準 (65dB)・要請限度(75dB)を下回っていた。

② 振動

測定点No.2 における振動レベル (L_{10}) は 39~46dB(平均 45dB)であり、測定点No.3 では 36~42dB(平均 40dB)であった。振動レベルは、共に要請限度(65dB)を下回っていた。

2) 堺基地

① 騒音

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No.1)

騒音レベル (L_{Aeq}) は 75.8~78.1dB(平均 77dB)であり、騒音レベルの平均値は環境基準 (70dB)・要請限度 (75dB)を共に上回っていた。

なお、この地点の主要音源は自動車走行騒音であるが、廃棄物車両の総交通量に占める 割合が平均 0.2%(0.0~0.4%)であるため、本事業による影響は小さいと考えられる。

イ) 堺狭山線沿道の測定点 (№.2)

騒音レベル (L_{Aeq}) は 64.0~69.2dB(平均 67dB)であり、騒音レベルの平均値は環境基準 (70dB)・要請限度 (75dB)を下回っていた。

② 振動

測定点No.1 における振動レベル(L_{10})は 45~48dB(平均 47dB)であり、測定点No.2 では 40~43dB(平均 41dB)であった。両地点(No.1、No.2)の振動レベルはそれぞれの要請限度 (No.1:65dB、No.2:70dB)を共に下回っていた。

3) 泉大津基地

① 騒音

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. A)

騒音レベル(L_{Aeq})は 63.2~65.4dB(平均 65dB)であり、騒音レベルの平均値は環境基準 (70dB)・要請限度(75dB)を下回っていた。

イ) 泉大津美原線沿道の測定点 (No. B)

騒音レベル(L_{Aeq})は 70.6~72.5dB(平均 71dB)であり、騒音レベルの平均値は環境基準 (70dB)を上回っており、要請限度(75dB)については下回っていた。

なお、1 時間値では、全時間帯(8~18 時)で環境基準を超える結果となったが、この地 点の主要音源は自動車走行騒音であり、廃棄物車両の総交通量に占める割合が平均 0.6% (0.0~1.5%)であるため、本事業による影響は小さいと考えられる。

② 振動

測定点 No. Aにおける振動レベル (L_{10}) は $42\sim45$ dB(平均 44dB) であり、測定点 No. Bでは $34\sim39$ dB(平均 37dB) であった。振動レベルは、共に要請限度 (70dB) を下回っていた。

(3) 交通量

1) 大阪基地

ア) 大阪池田線沿道の測定点 (No.1)

時間交通量は 955~1,662 台、廃棄物車の時間交通量は 0~8 台で推移し、測定日の 廃棄物車総交通量は 15 台/10hr で、総交通量(12,985 台/10hr)に占める割合は 0.1% であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物車の割合は小さいものと考 えられる。

イ) 大阪池田線沿道の測定点(No.2)

時間交通量は $1,027\sim1,634$ 台、廃棄物車の時間交通量は $0\sim3$ 台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は 11 台/10hr で、総交通量(13,401 台/10hr)に占める割合は 0.1%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物車の割合は小さいものと考えられる。

ウ) 大阪基地近傍の測定点 (No.4)

時間交通量は 95~249 台、廃棄物車の時間交通量は 0~54 台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は 251 台/10hr で、総交通量(1,917 台/10hr)に占める割合は 13.1%であった。

2) 堺基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No.1)

時間交通量は 2,334~3,162 台、廃棄物車の時間交通量は 0~12 台で推移し、測定日の

廃棄物車総交通量は 54 台/10hr で、総交通量(28,548 台/10hr)に占める割合は 0.2%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物車の割合は小さいものと考えられる。

イ) 堺狭山線沿道の測定点(№.2)

時間交通量は 1,294~2,003 台、廃棄物車の時間交通量は 0~14 台で推移し、測定日の 廃棄物車総交通量は 62 台/10hr で、総交通量(16,255 台/10hr)に占める割合は 0.4%で あった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物車の割合は小さいものと考え られる。

ウ) 大阪臨海線沿道の測定点 (No.3)

時間交通量は 1,830~2,922 台、廃棄物車の時間交通量は 0~4 台で推移し、測定日の 廃棄物車総交通量は 21 台/10hr で、総交通量(24,423 台/10hr)に占める割合は 0.1%で あった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物車の割合は小さいものと考え られる。

エ) 堺基地近傍の測定点 (No.4)

時間交通量は 19~243 台、廃棄物車の時間交通量は 5~90 台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は 346 台/9hr で、総交通量(789 台/9hr)に占める割合は 43.9%であった。

3) 泉大津基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. A)

時間交通量は 2,345~4,187 台、廃棄物車の時間交通量は 0~17 台で推移し、測定日の 廃棄物車総交通量は 101 台/10hr で、総交通量(29,505 台/10hr)に占める割合は 0.3% であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物車の割合は小さいものと考 えられる。

イ) 泉大津美原線沿道の測定点 (No. B)

時間交通量は $816\sim1,106$ 台、廃棄物車の時間交通量は $0\sim13$ 台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は 54 台/10hr で、総交通量(9,142 台/10hr)に占める割合は 0.6%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物車の割合は小さいものと考えられる。

ウ) 泉大津基地近傍の測定点 (No. C)

時間交通量は $104\sim361$ 台、廃棄物車の時間交通量は $0\sim78$ 台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は 412 台/10hr で、総交通量(2,561 台/10hr)に占める割合は 16.1%であった。

《参考》

■環境基準値等(本報告関係分)

1. 環境基準

(1) 大気質

項目	基準値
二酸化硫黄	1 時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、
(SO ₂)	1 時間値が0.1ppm以下であること。
二酸化窒素	1 時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでの
(NO ₂)	ゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、
(SPM)	1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。

(2) 水質 (海域)

類型	項目	基準値		
	水素イオン濃度 (pH)	7.8 以上 8.3 以下		
	化学的酸素要求量 (COD)	3mg/L 以下		
В	溶存酸素量 (DO)	5mg/L 以上		
	n-ヘキサン抽出物質(油分等)	検出されないこと		
ш	全窒素 (T-N)	0.6mg/L 以下		
Ш	全燐 (T-P)	0.05mg/L 以下		

注:水素イオン濃度、化学的酸素要求量、溶存酸素量及びn-ヘキサン抽出物質の基準値は日間平均値、全 窒素及び全燐の基準値は年間平均値である。

(4) 騒音(道路沿道)

廃棄物	測定地点	用途	地域	騒音に係る 環境基準値 (dB)	
搬入施設	例足地点	地域	区分	区域 区分	基準
大阪	No.2 (大阪池田線沿道)	準住居	幹線 道路 (4)	特例	70
基 地	No.3 (中島公園近傍)	第 1 種 住居	(2)	В	65
堺 基 地	No.1 (大阪臨海線沿道)	第 1 種 住居	幹線 道路 (6)	特例	70
		近隣商業	幹線 道路 (4)	特例	70
泉大津基地	No.A (大阪臨海線沿道)	準工業	幹線 道路 (6)	特例	70
	No.B(泉大津美原線沿道)	準工業	幹線 道路 (4)	特例	70

- 注:1. 上表の環境基準は、いずれも昼間の時間の区分に係るものである。
 - (昼間) 騒音に係る環境基準 : 午前6時から午後10時まで
 - 2. 地域区分の欄の「幹線道路」は「道路に面する地域」のうち、「幹線交通を担う道路に 近接する空間」のことである。 () 内は面する道路の車線数である。
 - 3. 区域区分は以下のとおりである。
 - 幹線道路を担う道路に近接する空間は特例
 - B地域 (第1種住居地域) のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域
 - 4. 騒音に係る環境基準は L_{Aeq} によるものである。

2. 規制基準等

(1) 水質(放流水・一般項目)

処分場	項目	基準値	管理目標値	
	水素イオン濃度 (pH)	5.0 以上 9.0 以下	同左	
<i>h</i> -/	化学的酸素要求量 (COD)	90mg/L 以下	40mg/L	
管理	浮遊物質量 (SS)	60mg/L 以下	50mg/L	
型最	窒素含有量 (T-N)	医素含有量 (T-N) 120mg/L (日間平均60mg/L)以下		
終処	燐含有量 (T-P)	作含有量 (T-P) 16mg/L (日間平均 8mg/L)以下		
分場	ノルマルヘキサン抽出物質 含有量 (n-ヘキサン抽出物質)	鉱油類含有量 : 5mg/L以下 動植物油脂類含有量 : 30mg/L以下	同左	
	大腸菌群数	日間平均 3000個/cm ³ 以下	同左	

注:放流水の基準値は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を 定める省令別表第一より抜粋。

(2) 水質(放流水·健康項目)

調査項目	基 準 値 ^{注1)}	管理目標値	報告下限値
カドミウム	0.1mg/L以下		0.005mg/L
全シアン	1mg/L以下		0.025mg/L
鉛	0.1mg/L以	下	0.01mg/L
六価クロム	0.5mg/L以	F	0.02mg/L
砒素	0.1mg/L以	下	0.005mg/L
総水銀	0.005mg/L	以下	0.0005mg/L
アルキル水銀	検出された	ないこと	0.0005mg/L
РСВ	0.003mg/L	以下	0.0005mg/L
ジクロロメタン	0.2mg/L以	下	0.002mg/L
四塩化炭素	0.02mg/LL	以下	0.002mg/L
1, 2-ジクロロエタン	0.04mg/LL	以下	0.002mg/L
1, 1-ジクロロエチレン	0.2mg/L以	下	0.002mg/L
シス-1, 2-ジクロロエチレン	0.4mg/L以	下	0.002mg/L
1, 1, 1-トリクロロエタン	3mg/L以下		0.002mg/L
1, 1, 2-トリクロロエタン	0.06mg/LL	以下	0.002mg/L
トリクロロエチレン	0.3mg/L以	下	0.002mg/L
テトラクロロエチレン	0.1mg/L以	下	0.002mg/L
1, 3-ジクロロプロペン	0.02mg/LL	以下	0.002mg/L
チウラム	0.06mg/LL	以下	0.006mg/L
シマジン	0.03mg/LL	以下	0.003mg/L
チオベンカルブ	0.2mg/L以	下	0.02mg/L
ベンゼン	0.1mg/L以	下	0.002mg/L
セレン	0.1mg/L以	下	0.005mg/L
フェノール類	5mg/L以下		0.025mg/L
銅	3mg/L以下		0.02mg/L
亜鉛	2mg/L以下		0.02mg/L
溶解性鉄	10mg/L以 ^一	F	0.02mg/L
溶解性マンガン	10mg/L以 ⁻	F	0.01mg/L
全クロム	2mg/L以下		0.02mg/L
陰イオン界面活性剤	_		0.1mg/L
有機燐	1mg/L以下		0.05mg/L
ほう素	230mg/L以下		0.1mg/L
ふっ素	15mg/L以下		0.1mg/L
アンモニア等 ^{注2)}	200mg/L以下	200mg/L以下 100mg/L以下 0.3mg/	
ダイオキシン類	10pg-TEQ/	L以下	JIS K 0312に よる。

注:1. 放流水の基準値は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を 定める省令別表第一より抜粋。

^{2. 「}アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸性化合物及び硝酸化合物」を示す。 排水基準値は、アンモニア性窒素に0.4 を乗じたもの、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量が 200 mg/L以下であることを示す。なお、各測定値のいずれもが報告下限値未満(<0.1mg/L)の 場合、合計値は報告下限値未満(<0.3mg/L)とする。各測定値のいずれかが報告下限値以上の 場合は、報告下限値未満の測定値については、報告下限値を測定値として合算を行う。

(3) 水質 (護岸外周)

調査項目	基準値注1)	環境保全目標値 ^{注2)}	報告下限値
カドミウム(Cd)	0.01mg/	L以下	0.001mg/L
全シアン(CN)	検出され	いないこと	0.1mg/L
鉛(Pb)	0.01mg/	L以下	0.002mg/L
六価クロム(Cr6+)	0.05mg/	L以下	0.01mg/L
砒素(As)	0.01mg/	L以下	0.001mg/L
総水銀(T-Hg)	0. 0005n	ıg/L以下	0.0005mg/L
アルキル水銀	検出され	いないこと	0.0005mg/L
РСВ	検出され	いないこと	0.0005mg/L
ジクロロメタン	0.02mg/	L以下	0.002mg/L
四塩化炭素	0.002mg	:/L以下	0.0002mg/L
1, 2-ジクロロエタン	0.004mg	:/L以下	0.0004mg/L
1,1-ジクロロエチレン	0.02mg/	L以下	0.002mg/L
シス-1, 2-ジクロロエチレン	0.04mg/	L以下	0.004mg/L
1, 1, 1-トリクロロエタン	1mg/L以	下	0.0005mg/L
1, 1, 2-トリクロロエタン	0.006mg	;/L以下	0.0006mg/L
トリクロロエチレン	0.03mg/L以下		0.002mg/L
テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下		0.0005mg/L
1,3-ジクロロプロペン	0.002mg	;/L以下	0.0002mg/L
チウラム	0.006mg	;/L以下	0.0006mg/L
シマジン	0.003mg	;/L以下	0.0003mg/L
チオベンカルブ	0.02mg/	L以下	0.002mg/L
ベンゼン	0.01mg/	L以下	0.001mg/L
セレン(Se)	0.01mg/	L以下	0.002mg/L
フェノール類	_	0.01mg/L以下	0.005mg/L
銅(Cu)	_	0.02mg/L以下	0.005mg/L
亜鉛(Zn)	_	0.1mg/L以下	0.001mg/L
溶解性鉄(sol-Fe)		_	0.08mg/L
溶解性マンガン(sol-Mn)		_	0.01mg/L
全クロム(T-Cr)	- 1.0mg/L以下		0.03mg/L
陰イオン界面活性剤(MBAS)	— 0.1mg/L以下		0.01mg/L
有機燐	_		0.1mg/L
ほう素	海域については基準値は適用しない		0.1mg/L
ふっ素(F)	海域については基準値は適用しない		0.1mg/L
アンモニア等 ^{注3)}	_		0.09mg/L
1,4-ジオキサン	_	0.05mg/L以下	0.005mg/L

- 注:1. 護岸外周の基準値は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準 を定める省令別表第二、及び一部(ほう素及びふっ素)については環境基準より抜粋。
 - 2. 環境保全目標値は、「大阪湾の水質等に係る環境保全目標(大阪府)」を示す。
 - 3.「アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸性化合物及び硝酸化合物」を示す。 測定結果は、アンモニア性窒素に0.4を乗じたもの、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量とし、 各測定値のいずれもが報告下限値未満 (アンモニア性窒素: < 0.01mg/L、亜硝酸性窒素: < 0.04mg/L、

 所動性容素: < 0.04mg/L) の場合、合動値は報告下限値未満 (< 0.00mg/L) しまる 名 測定値の

硝酸性窒素: <0.04 mg/L)の場合、合計値は報告下限値未満(<0.09 mg/L)とする。各測定値のいずれかが報告下限値以上の場合は、報告下限値未満の測定値については報告下限値を測定値として合算を行う。

(4) 騒音·振動(道路沿道)

廃棄物	測定地点	用途	地域	自動車騒音の 要請限度 (dB(A))		道路交通振動の 要請限度 (dB)		
搬入施設	例足地点	地域	区分	区域区分	限度	区域区分	限度	
大阪	No.2 (大阪池田線沿道)	準住居	幹線 道路 (4)	b	75	第1種	65	
基地	No.3 (中島公園近傍)	第 1 種 住居	(2)	Б	13			
堺基	No.1 (大阪臨海線沿道)	第 1 種 住居	幹線 道路 (6)	b			第1種	65
地	No.2 (堺狭山線沿道)	近隣 商業	幹線 道路 (4)	С	75	第2種	70	
泉大津基地	No.A (大阪臨海線沿道)	準工業	幹線 道路 (6)	С	75	第2種	70	
	No.B(泉大津美原線沿道)	準工業	幹線 道路 (4)	С	1 15	第2種	10	

注:1. 上表の環境基準及び要請限度は、いずれも昼間の時間の区分に係るものである。

(昼間) 自動車騒音の要請限度 : 午前6時から午後10時まで 道路交通振動の要請限度 : 午前6時から午後9時まで

2. 地域区分の欄の「幹線道路」は「道路に面する地域」のうち、「幹線交通を担う道路に近接する空間」の ことである。()内は面する道路の車線数である。

3. 区域区分は以下のとおりである。

(自動車騒音の要請限度) b 区域 (第1種住居地域、準住居地域) のうち車線を有する道路に面する区域 c区域(準工業地域)のうち車線を有する道路に面する区域

(道路交通振動の要請限度) 第1種住居地域、準住居地域は第1種区域

近隣商業地域、準工業地域は第2種区域

4. 道路交通騒音の要請限度は $L_{\rm Aeq}$ 、道路交通振動の要請限度は $L_{\rm 10}$ によるものである。

Ⅱ 事後調査結果

大気質測定結果総括表[平成22年11月分]

項	測 定 局	南港中央公園
_	有効測定日数 (日)	30
酸	日平均値が0.04ppmを超えた日数(日)	0
化硫类	測定時間数 (時間)	718
黄	1時間値が0.1ppmを超えた時間数(時間)	0
	有効測定日数(日)	30
_	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数(日)	8
一酸化	日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)	0
窒	測定時間数(時間)	718
素	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数(時間)	0
	1 時間値が0.2ppmを超えた時間数(時間)	0
浮遊	有効測定日数(日)	30
粒子	日平均値が0.10mg/m³を超えた日数(日)	1
状	測定時間数(時間)	716
物質	1 時間値が0.20mg/m³を超えた時間数 (時間)	0
	備考	

二酸化硫黄測定結果[平成22年11月分]

		南港中	央公園			
		日平均値	1時間値の			
	項目	(ppm)	最高値 (ppm)			
	1 (月)	0.003	0.005			
	2 (火) 3 (水)	0. 005 0. 004	0. 008 0. 010			
	4 (木)	0.005	0.009			
日	5 (金)	0.006	0.012			
	6 (土)	0.007	0.015			
	7 (日)	0.008	0.017			
	8 (月) 9 (火)	0. 006 0. 004	0. 011 0. 005			
	10 (水)	0.006	0. 020			
	11 (木)	0.008	0.013			
	12 (金)	0.007	0.010			
	13 (土) 14 (日)	0. 005 0. 006	0. 011 0. 014			
B11	15 (月)	0.000	0.014			
別	16 (火)	0.003	0.005			
	17 (水)	0.006	0.012			
	18 (木) 19 (金)	0. 004 0. 005	0. 006 0. 008			
	20 (土)	0.005	0. 011			
	21 (日)	0.004	0.008			
	22 (月)	0.003	0.006			
	23 (火) 24 (水)	0. 004 0. 003	0. 009 0. 005			
	25 (木)	0.007	0. 015			
値	26 (金)	0.005	0.009			
	27 (土)	0.006	0.012			
	28 (目) 29 (月)	0. 005 0. 007	0. 011 0. 011			
	30 (火)	0.008	0.014			
有多		3	0			
測	定 時 間 (時間)	718				
月	平 均 値 (ppm)	0.005				
日平均値の最高値 (ppm) 0.008						
1 時	間値の最高値 (ppm)	0.020				
1 時 数	間値が0.1ppmを超えた時間 (時間)	0				
日平数	均値が0.04ppmを超えた日 (日)	()			

一酸化窒素測定結果[平成22年11月分]

	測 定	局	南港中央公園					
	項 目		日平均値 (ppm) 1時間値の 最高値 (ppm)					
日	1 (月) 2 (火) 3 (水) 4 (木) 5 (金)		0. 007 0. 003 0. 002 0. 020 0. 032	0. 062 0. 009 0. 007 0. 087 0. 135				
	6 (土) 7 (日) 8 (月) 9 (火) 10 (水)		0. 028 0. 009 0. 019 0. 003 0. 004	0. 130 0. 033 0. 069 0. 006 0. 012				
	11 (木) 12 (金) 13 (土) 14 (日) 15 (月)		0. 026 0. 034 0. 027 0. 005 0. 009	0. 106 0. 155 0. 091 0. 025 0. 035				
別	16 (火) 17 (水) 18 (木) 19 (金) 20 (土)		0. 007 0. 020 0. 007 0. 036 0. 020	0. 023 0. 066 0. 023 0. 080 0. 064				
	21 (日) 22 (月) 23 (火) 24 (水) 25 (木)		0. 005 0. 049 0. 002 0. 014 0. 055	0. 013 0. 111 0. 009 0. 050 0. 160				
値	26 (金) 27 (土) 28 (日) 29 (月) 30 (火)		0. 039 0. 004 0. 006 0. 010 0. 055	0. 169 0. 017 0. 029 0. 032 0. 136				
有多	动測定日数	(日)	3	0				
測	定時間 (甲	寺間)	718					
月	平 均 値 (p	opm)	0.018					
-		opm)	0.0					
1 時	間値の最高値(p	pm)	0. 1	169				

二酸化窒素測定結果[平成22年11月分]

	 測 定 局	南港中	 央公園			
	項目	日平均値 (ppm) 1 時間値 最高値 (ppm)				
日	1 (月) 2 (火) 3 (水) 4 (木) 5 (金)	0. 020 0. 019 0. 015 0. 035 0. 041	0. 043 0. 033 0. 035 0. 050 0. 058			
	6 (土) 7 (日) 8 (月) 9 (火) 10 (水)	0. 042 0. 038 0. 031 0. 011 0. 017	0. 065 0. 057 0. 050 0. 018 0. 037			
別	11 (木) 12 (金) 13 (土) 14 (日) 15 (月)	0. 039 0. 046 0. 041 0. 030 0. 023	0. 065 0. 066 0. 049 0. 053 0. 045			
נינג	16 (火) 17 (水) 18 (木) 19 (金) 20 (土)	0. 024 0. 033 0. 025 0. 041 0. 039	0. 036 0. 046 0. 041 0. 062 0. 057			
	21 (日) 22 (月) 23 (火) 24 (水) 25 (木)	0. 031 0. 041 0. 011 0. 027 0. 041	0. 047 0. 050 0. 033 0. 037 0. 050			
値	26 (金) 27 (土) 28 (日) 29 (月) 30 (火)	0. 032 0. 025 0. 018 0. 031 0. 048	0. 049 0. 048 0. 044 0. 048 0. 061			
有多	効測定日数 (日)	3	0			
測	定 時 間 (時間)	71				
月	平均値(ppm)	0. (
	当均値の最高値(ppm)	0.048				
1 時	F間値の最高値(ppm) F間値が0.2ppmを超えた時間数 F間)	0. 066 0				
	F間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の	()			
(日		0				
日平の日	- 均値が0.04ppm以上0.06ppm以下 数 (日)	3	3			

窒素酸化物(NO+NO2)測定結果[平成22年11月分]

		南港中央公園						
		日平均値						
	項目	(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	1時間値の 最高値 (ppm)				
日	1 (月) 2 (火) 3 (水) 4 (木) 5 (金)	0. 027 0. 022 0. 016 0. 056 0. 073	9. 0 18. 0 28. 0 49. 0 45. 0	0. 105 0. 039 0. 042 0. 123 0. 177				
	6 (土) 7 (日) 8 (月) 9 (火) 10 (水)	0. 070 0. 048 0. 050 0. 014 0. 022	50. 0 50. 0 8. 0 8. 0 15. 0	0. 174 0. 090 0. 112 0. 024 0. 049				
	11 (木) 12 (金) 13 (土) 14 (日) 15 (月)	0. 066 0. 080 0. 069 0. 035 0. 031	47. 0 52. 0 31. 0 16. 0 5. 0	0. 154 0. 221 0. 133 0. 075 0. 080				
別	16 (火) 17 (水) 18 (木) 19 (金) 20 (土)	0. 031 0. 053 0. 032 0. 078 0. 059	31. 0 32. 0 40. 0 37. 0 41. 0	0. 056 0. 110 0. 063 0. 116 0. 118				
	21 (日) 22 (月) 23 (火) 24 (水) 25 (木)	0. 035 0. 090 0. 013 0. 040 0. 096	33. 0 39. 0 13. 0 32. 0 49. 0	0. 058 0. 160 0. 042 0. 084 0. 207				
値	26 (金) 27 (土) 28 (日) 29 (月) 30 (火)	0. 071 0. 029 0. 024 0. 041 0. 103	20. 0 48. 0 20. 0 34. 0 52. 0	0. 218 0. 061 0. 072 0. 080 0. 183				
有多	有 効 測 定 日 数 (日)		30					
測	定 時 間 (時間)	718						
月	平 均 値 (ppm)	0.049						
	均値の最高値 (ppm)	0. 103						
1 時	間値の最高値 (ppm)	0. 221						
月平	:均值 NO₂/(NO+NO₂) (%)		62. 3					

- 注:1.1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
 - $2. NO_2/(NO+NO_2)$ の算定方法は、下記のとおりである。
 - 日(月)平均值NO₂/(NO+NO₂)
 - =(NO及びNO2が同時測定されている時間の

NO2濃度の日(月)間にわたる総和)/

(NO及びNO2が同時測定されている時間の

N0+N0₂濃度の日(月)間にわたる総和)

浮遊粒子状物質測定結果[平成22年11月分]

	測 定 局	南港中	央公園			
	項目	日平均値 (mg/m³)	1 時間値の 最高値 (mg/m³)			
日	1 (月) 2 (火) 3 (水) 4 (木) 5 (金)	0. 015 0. 020 0. 015 0. 021 0. 033	0. 035 0. 038 0. 032 0. 046 0. 065			
	6 (土) 7 (日) 8 (月) 9 (火) 10 (水)	0. 048 0. 049 0. 056 0. 017 0. 011	0. 077 0. 074 0. 091 0. 035 0. 040			
Пq	11 (木) 12 (金) 13 (土) 14 (日) 15 (月)	0. 031 0. 077 0. 111 0. 075 0. 018	0. 059 0. 117 0. 147 0. 102 0. 039			
別	16 (火) 17 (水) 18 (木) 19 (金) 20 (土)	0. 014 0. 020 0. 017 0. 026 0. 022	0. 039 0. 048 0. 039 0. 048 0. 060			
	21 (日) 22 (月) 23 (火) 24 (水) 25 (木)	0. 035 0. 035 0. 013 0. 015 0. 033	0. 057 0. 052 0. 035 0. 032 0. 065			
値	26 (金) 27 (土) 28 (日) 29 (月) 30 (火)	0. 026 0. 013 0. 029 0. 026 0. 036	0. 056 0. 030 0. 063 0. 045 0. 060			
有多	协測定日数 (日)	3	0			
測	定 時 間 (時間)	716				
月	平 均 値 (mg/m³)	0.032				
	均値の最高値 (mg/m³)	0.111				
	間値の最高値 (mg/m³) 間値が0.20mg/m³を超えた時 ((時間)	0. 147				
	均値が0.10mg/m ³ を超えた日 (日)	1	l			

気象観測結果(風向・風速)[平成22年11月分]

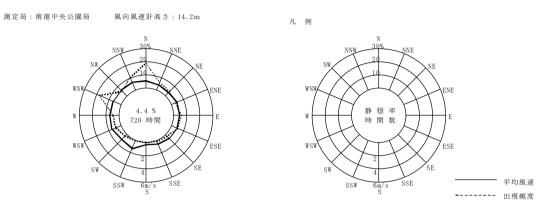
				南港中央公園							
			風	最多							
		平均		風向							
	項 目	風速	風速	風向							
		(m/s)	(m/s)	16方位	16方位						
日	1 (月) 2 (火) 3 (水) 4 (木) 5 (金)	1.9 1.9 1.1 0.9 1.0	3. 9 3. 2 2. 3 1. 8 3. 3	WNW WNW WNW WSW WSW	WNW WNW WNW N WSW						
	6 (土) 7 (日) 8 (月) 9 (火) 10 (水)	0.7 0.7 1.1 3.2 2.3	1. 3 1. 1 3. 1 6. 8 3. 8	WNW ESE, N WNW WNW WNW	WNW NE WNW WNW WNW						
別	11 (木) 12 (金) 13 (土) 14 (日) 15 (月)	1. 0 1. 1 0. 8 0. 8 1. 6	2. 0 2. 1 1. 9 1. 5 3. 7	SSW W E ESE NNW	ESE WNW, N N N N						
נים	16 (火) 17 (水) 18 (木) 19 (金) 20 (土)	1. 2 0. 9 1. 3 0. 8 0. 8	2. 3 2. 5 3. 3 1. 3 1. 6	N NNW NNW NE, ENE, WSW E	N NNW NNW, N NNE, NE, ENE N						
l :t	21 (日) 22 (月) 23 (火) 24 (水) 25 (木)	0.8 0.8 2.2 1.1 0.7	1. 6 1. 5 4. 2 2. 1 1. 4	ENE E N N E, WSW	N N NNW N E						
値	26 (金) 27 (土) 28 (日) 29 (月) 30 (火)	1. 1 1. 2 1. 9 1. 3 0. 9	3. 1 2. 0 4. 8 2. 7 1. 6	NNW WSW WNW WNW ENE	N WSW WNW WNW ESE						
測	定 時 間 (時間)			720							
月	平 均 風 速 (m/s)			1. 2							
月	最 大 風 速 (m/s)	6.8									
月	月 最 多 風 向 (16方位) N										

注:1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第8号(埋立地関連)

風向別出現頻度及び風向別平均風速[平成22年11月分]

方位項目	NNE	NE	ENE	Е	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時 間数
度 数	46	36	30	44	39	18	10	1	6	15	31	33	130	37	75	137	32	720
頻 度 (%)	6. 4	5. 0	4.2	6. 1	5. 4	2.5	1. 4	0. 1	0.8	2. 1	4. 3	4.6	18. 1	5.1	10. 4	19. 0	4. 4	_
平均風速(m/s)	0.9	0.8	1.0	1. 0	1.0	0.9	0.7	0.4	1.4	1. 2	1.5	1.4	1. 3	1.3	1. 3	1. 1	0. 2	_



風 配 図 [平成22年11月分]

水質調査結果(一般項目) [平成22年11月分]

調査日:平成22年11月11日

							则且.口.		, , ,	• •
項目	調査点	1	2	3	4	5	最小値	~	最大値	平均値
時刻		11:10	10:50	11:25	11:00	11:15		_		_
透明度	[m]	7.3	5. 2	6. 9	5.5	8. 7	5. 2	~	8.7	6. 7
水温		18.4	18. 9	18.5	17.8	18.5	17.8	~	18.9	18.4
	$[^{\circ}C]$	19. 1	19.6	18.6	19.6	19.4	18.6	\sim	19.6	19.3
塩分		28. 1	28.9	28.4	24.7	30.6	24.7	~	30.6	28.1
	[-]	31.4	32.4	32.4	32.3	32.2	31.4	\sim	32.4	32.1
濁度		1	1	1	1	<1	<1	\sim	1	1
	度 (カオリン)]	1	1	<1	<1	1	<1	~	1	1
浮遊物質量	(SS)	1	2	2	2	1	1	\sim	2	2
	[mg/L]	<1	1	<1	<1	<1	<1	\sim	1	1
水素イオン濃	養度	8.1	8. 1	8.1	8.3	8.3	8. 1	\sim	8.3	_
(pH)	[-]	8.1	8.2	8.2	8.3	8.3	8. 1	\sim	8.3	ı
化学的酸素要	京求量	2.6	2.9	2.4	3.2	1.8	1.8	\sim	3.2	2.6
(COD)	[mg/L]	1.8	2.4	1.6	1.6	1.5	1.5	\sim	2.4	1.8
	濃度	8.3	8.0	7.7	8.5	8. 1	7. 7	\sim	8.5	8. 1
溶存酸素量	[mg/L]	7.5	7.0	7.4	7.8	7.6	7.0	\sim	7.8	7.5
(DO)	飽和度	105	102	97	104	104	97	\sim	105	102
	[%]	98	93	96	103	100	93	\sim	103	98
全窒素		0.60	0.77	0.92	1.6	0. 59	0. 59	\sim	1.6	0.90
(T-N)	[mg/L]	0.36	0.45	0.35	0.33	0.36	0. 33	\sim	0.45	0.37
全燐		0.046	0.060	0.077	0.12	0.049	0.046	\sim	0.12	0.070
(T-P)	[mg/L]	0.038	0.043	0.049	0.041	0.037	0.037	\sim	0.049	0.042
クロロフィル	⁄ a	3	11	3	2	1	1	\sim	11	4
(chl.a)	$[\mu \text{ g/L}]$	2	2	2	4	2	2	\sim	4	2

注)上段:上層(海面下1m) 下段:下層(海底面上2m)

特記事項			

水質様式第6号

水質調査結果(埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水(連続測定:総括)) [平成 22 年 11 月分]

	区分			放流水		
項目		最小値	~	最大値	平均值	
濁度	[度(カオリン)]	0.2	~	0.9	0.4	
水温	$[\infty]$	13. 1	\sim	17. 1	14.8	
рΗ	[-]	8.2	\sim	8.7	_	
COD	[mg/L]	3.4	\sim	10.7	6.0	
D O (No. 1)	[mg/L]	9.2	~	10.0	9.9	
DO (No. 2)	[mg/L]	8.6	\sim	10.0	9.6	
特記事項		・水温は、分配槽の温度を測定				
	・DOについては、測定計設置調整中の					
		ため、参考値として接触酸化槽での				
		測定値を	と掲載。	>		

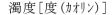
(定期測定)

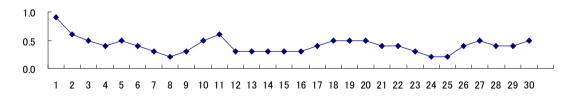
区分	放流水				
調査日	時刻	水温	DO		
		[%]	[mg/L]		
16 (火)	8:30	15.3	8. 2		
24 (水)	8:50	15. 7	7.8		
30 (火)	8:10	14. 1	7. 9		
特記事項					

※ 定期測定:水温とDO(連続測定)は参考値のため、今月から週1回、放流水の簡易測定を行っており、 その結果を示している。

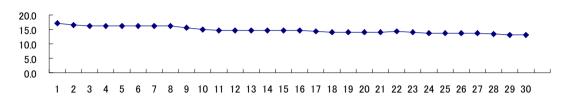
水質様式第7号

水質調査結果(埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水(連続測定)) [平成 22 年 11 月分]

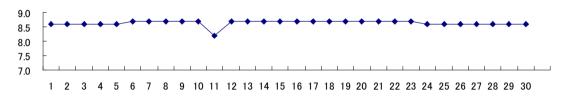




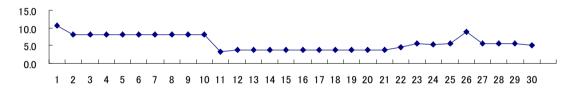
水温[℃]



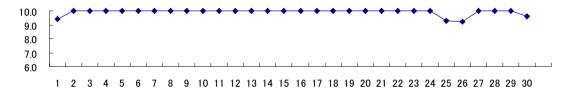
水素イオン濃度(pH)[-]



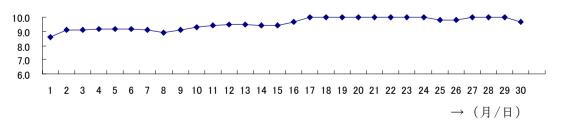
化学的酸素要求量(COD)[mg/L]



溶存酸素量(D0)[mg/L] No.1 接触酸化槽



溶存酸素量(D0)[mg/L] No. 2 接触酸化槽



水質様式第8号

水質調査結果(埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水、内水①) [平成22年11月分]

区分	放流水				内水	
項目		SS	FSS		SS	FSS
調査日	時刻	[mg/L]	[mg/L]	時刻	[mg/L]	[mg/L]
2 (火)	8:20	1. 5	< 1	8:30	4.8	2.6
11 (火)	14:05	1. 3	< 1	14:40	7. 2	4.0
16 (火)	8:30	1. 2	< 1	8:40	5. 9	2.9
24 (火)	8:50	1. 7	< 1	9:00	4. 5	2.4
30 (火)	8:10	< 1	< 1	8:20	5.8	3.3
平均值	_	1. 3	< 1	_	5.6	3. 0
最小値	_	< 1	< 1	_	4. 5	2. 4
最大値	_	1. 7	< 1	_	7. 2	4. 0

特記事項			

水質様式第9号

水質調査結果(埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水、内水②) [平成22年11月分]

調査日:平成22年11月11日

区分項目	放流水	内水
時刻	14:05	14:40
[—]Hq	8. 2 (19℃)	8.7(19℃)
COD[mg/L]	7. 3	9. 4
T-N[mg/L]	2.3	2.8

特記事項		

水質様式第10号

水質調査結果(埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水、内水②) [平成22年11月分]

調査日: 平成22年11月11日

区分項目	放流水	内水
時刻	14:05	14:40
T-P[mg/L]	0.17	0.24
n-ヘキサン抽出物質[mg/L]	< 0.5	< 0.5
大腸菌群数[個/cm³]	0	0

特記事項			

水質様式第11号

水質調査結果(埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水、内水④) [平成22年11月分]

調査日: 平成22年11月11日

_		,	
項目	区分	放流水	内水
時刻			
カト゛ミウム	[mg/L]	<0.005	<0.005
全シアン	[mg/L]	<0.025	<0.025
鉛	[mg/L]	<0.01	<0.01
六価クロム	[mg/L]	<0.02	<0.02
砒素	[mg/L]	<0.005	<0.005
総水銀	[mg/L]	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀	[mg/L]	<0.0005	<0.0005
РСВ	[mg/L]	<0.0005	<0.0005
シ゛クロロメタン	[mg/L]	<0.002	<0.002
四塩化炭素	[mg/L]	<0.002	<0.002
1,2-シ゛クロロエタン	[mg/L]	<0.002	<0.002
1, 1-シ゛クロロエチレン	[mg/L]	<0.002	<0.002
シス-1, 2-シ゛クロロエチレン	[mg/L]	<0.002	<0.002
1, 1, 1-トリクロロエタン	[mg/L]	<0.002	<0.002
1, 1, 2-トリクロロエタン	[mg/L]	<0.002	<0.002
トリクロロエチレン	[mg/L]	<0.002	<0.002
テトラクロロエチレン	[mg/L]	<0.002	<0.002
1, 3-ジクロロプロペン	[mg/L]	<0.002	<0.002
チウラム	[mg/L]	<0.006	<0.006
シマシ゛ン	[mg/L]	<0.003	<0.003
チオヘ゛ンカルフ゛	[mg/L]	<0.02	<0.02
ベンゼン	[mg/L]	<0.002	<0.002
セレン	[mg/L]	<0.005	<0.005

	** *		
項目	区分	放流水	内水
フェノール類	[mg/L]	<0.025	<0.025
銅	[mg/L]	<0.02	<0.02
亜鉛	[mg/L]	0.04	0.04
溶解性鉄	[mg/L]	<0.02	<0.02
溶解性マンガン	[mg/L]	<0.01	<0.01
全クロム	[mg/L]	<0.02	<0.02
陰イオン界面活性剤	[mg/L]	0.11	0. 17
有機燐	[mg/L]	<0.05	<0.05
ほう素	[mg/L]	7.2	7. 1
ふっ素	[mg/L]	5. 4	5. 5
アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	[mg/L]	1. 5	0.7
アンモニア性窒素×0.4	[mg/L]	<0.1	0.5
亜硝酸性窒素	[mg/L]	<0.1	0.1
硝酸性窒素	[mg/L]	1.3	0.1
ダイオキシン類	[pg-TEQ/L]	0.00079	-

特記爭項			

水質様式第12号

水質調査結果(埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場護岸外周①) [平成22年11月分]

調査日: 平成22年11月11日

	調査点							
		19	20	21	最小値	\sim	最大値	平均值
項目								
時刻		10:05	9:55	10:15		_		_
透明度	[m]	8.6	8.5	4.7	4.7	~	8.6	7.3
水温		18.0	18.8	16.0	16.0	\sim	18.8	17. 6
	[°C]	18.8	19. 3	19.1	18.8	~	19.3	19. 1
塩分		31. 9	31.6	22.5	22.5	~	31.9	28. 7
	[-]	32.6	32. 3	32.0	32.0	~	32.6	32. 3
浮遊物質量(ss)	2	1	2	1	~	2	2
	[mg/L]	<1	<1	2	<1	\sim	2	1
不揮発性浮遊!	物質量	1	<1	1	<1	~	1	1
(FSS)	[mg/L]	<1	<1	1	<1	\sim	1	1
水素イオン濃原	度	8. 1	8.2	8.2	8. 1	~	8. 2	-
(pH)	[-]	8. 1	8.2	8.2	8.1	\sim	8.2	-
化学的酸素要:	求量	2. 0	1.6	2.7	1.6	~	2.7	2. 1
(COD)	[mg/L]	2. 0	1.0	1.6	1.0	\sim	2.0	1.5
	濃度	7. 7	8.1	8.4	7.7	~	8.4	8. 1
溶存酸素量	[mg/L]	8. 1	7.7	7.7	7.7	~	8.1	7.8
(DO)	飽和度	99	105	98	98	~	105	101
	[%]	106	101	101	101	~	106	103
全窒素		0. 69	0.51	2.0	0.51	~	2.0	1.1
(T-N)	[mg/L]	0.64	0.44	0.60	0.44	~	0.64	0.56
全燐		0.040	0.042	0.15	0.040	~	0.15	0.077
(T-P)	[mg/L]	0. 038	0.039	0.046	0.038	~	0.046	0.041
n-ヘキサン抽出物ク	質 [mg/L]	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	~	<0.5	<0.5
大腸菌群数 []	MPN/100mL]	4. 5×10^{0}	<2	3. 3×10^3	<2	~	3.3×10^{3}	1. 1×10^3

注)	上段	:	上層	(海面下1m)
	下庇		下屋	(海底面上9m)

下段:下層(海底面上2m) 但し、n-^キサン抽出物質及び大腸菌群数は、上層の値を示している。

特記事項			

水質様式第13号

水質調査結果(埋立中の濁り等監視-廃棄物処分場護岸外周②) [平成22年11月分]

調査日: 平成22年11月11日

					可用 🗆	ш. н .	平成22年1	1月11日
	調査点	19	20	21	最小値	~	最大値	平均値
項目		19	20	21	取小胆		取八世	十均恒
時刻		10:05	9:55	10:15		_		_
カト゛ミウム		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	\sim	<0.001	<0.001
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	[mg/L]	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	\sim	<0.001	<0.001
全シアン	L.m.6/ 23	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	\sim	<0.1	<0.1
	[mg/L]	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	\sim	<0.1	<0.1
鉛	L0/3	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	\sim	<0.002	<0.002
<i>2</i> H	[mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	\sim	<0.002	<0.002
六価クロム	L0/ = 3	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	\sim	<0.01	<0.01
2 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	[mg/L]	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	\sim	<0.01	<0.01
 砒素	L0/ = 3	0.001	0.002	0.002	0.001	\sim	0.002	0.002
196511	[mg/L]	0.001	0.002	0.002	0.001	\sim	0.002	0.002
総水銀	L0, -3	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	\sim	<0.0005	<0.0005
along the same	[mg/L]	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	\sim	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀	2 0, -3	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	~	<0.0005	<0.0005
771777	[mg/L]	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	\sim	<0.0005	<0.0005
PCB	2 0, 1	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	~	<0.0005	<0.0005
1 0 5	[mg/L]	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	\sim	<0.0005	<0.0005
シ゛クロロメタン	2 0, 1	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	\sim	<0.002	<0.002
• / · · / / •	[mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	\sim	<0.002	<0.002
四塩化炭素	L0/3	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	\sim	<0.0002	<0.0002
	[mg/L]	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	\sim	<0.0002	<0.0002
1,2-ジクロロエタン	L0/3	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	\sim	<0.0004	<0.0004
1,2 , , , , , , ,	[mg/L]	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	\sim	<0.0004	<0.0004
1,1-シ゛クロロエチレン	L0/ -3	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	\sim	<0.002	<0.002
, , , , , , , , ,	[mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	\sim	<0.002	<0.002
シス-1, 2-シ゛クロロエチレン	<u> </u>	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	~	<0.004	<0.004
, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	[mg/L]	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	\sim	<0.004	<0.004
1, 1, 1-トリクロロエタン	2 0, 1	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	\sim	<0.0005	<0.0005
1, 1, 1 1, 7	[mg/L]	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	\sim	<0.0005	<0.0005
1, 1, 2-トリクロロエタン	L0/3	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	\sim	<0.0006	<0.0006
_, _, _ , , , , , , , , , , , , , , , ,	[mg/L]	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	\sim	<0.0006	<0.0006
トリクロロエチレン	<u> </u>	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	\sim	<0.002	<0.002
	[mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	\sim	<0.002	<0.002
テトラクロロエチレン		<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	\sim	<0.0005	<0.0005
	[mg/L]	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	\sim	<0.0005	<0.0005
1, 3-ジクロロプロペン		<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	\sim	<0.0002	<0.0002
	[mg/L]	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	\sim	<0.0002	<0.0002
チウラム	_	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	\sim	<0.0006	<0.0006
	[mg/L]	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	\sim	<0.0006	<0.0006
シマシ゛ン		<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	\sim	<0.0003	<0.0003
	[mg/L]	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	\sim	<0.0003	<0.0003
チオヘ゛ンカルフ゛		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	\sim	<0.002	<0.002
•	[mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	\sim	<0.002	<0.002
へ゛ンセ゛ン		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	\sim	<0.001	<0.001
	[mg/L]	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	\sim	<0.001	<0.001
セレン		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	\sim	<0.002	<0.002
	[mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	\sim	<0.002	<0.002
	0, 2-1							

注) 上段:上層(海面下1m) 下段:下層(海底面上2m)

水質様式第14号

水質調査結果(埋立中の濁り等監視-廃棄物処分場護岸外周③) [平成22年11月分]

調査日: 平成22年11月11日

							19-3-22-7-	平成22年1	1/4 11 1
項	Ħ	調査点	19	20	21	最小値	~	最大値	平均値
時			10:05	9:55	10:15				<u> </u>
			<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	\sim	<0.005	<0.005
フェノー	-/V 知	[mg/L]	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	\sim	<0.005	<0.005
銅		Ling/ EJ	<0.005	0.006	0. 011	<0.005	\sim	0.011	0.007
到刊		[mg/L]	<0.005	0.008	0. 006	<0.005	\sim	0.008	0.006
亜鉛		Ling/ DJ	0.010	0.008	0. 018	0.008	~	0.018	0.012
型 . 亚	ſ	[mg/L]	0.011	0.010	0. 018	0.010	\sim	0.018	0. 013
※ 毎	 !性鉄	Ling/ EJ	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	\sim	<0.08	<0.08
行門	二工火	[mg/L]	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	\sim	<0.08	<0.08
	 !性マンガン	267 = 3	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	~	<0.01	<0.01
行門	- 工 (2 //)	[mg/L]	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	\sim	<0.01	<0.01
全力に	1 /	2 0, 2	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	\sim	<0.03	<0.03
工/	- 14	[mg/L]	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	\sim	<0.03	<0.03
险が	レ界面活性剤 (**)		<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	\sim	<0.01	<0.01
1		[mg/L]	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	\sim	<0.01	<0.01
有機	:		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	\sim	<0.1	<0.1
13 1/2	479 1	[mg/L]	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	\sim	<0.1	<0.1
ほう	素		1.7	2. 1	1. 7	1.7	\sim	2. 1	1.8
		[mg/L]	1.5	1. 9	2. 1	1.5	\sim	2.1	1.8
ふっ	素		1.2	1. 3	1. 0	1.0	\sim	1.3	1. 2
		[mg/L]	1.3	1. 3	1. 3	1.3	\sim	1.3	1. 3
アンモニ	ア、アンモニウム化合は	物、亜硝酸	0.10	0.10	0. 38	0.10	\sim	0.38	0. 19
化合	物及び硝酸化合	r物[mg/L]	0.10	<0.09	0. 10	<0.09	\sim	0.10	0.10
	アンモニア性窒素×0). 4	0.02	0.02	0.06	0.02	\sim	0.06	0.03
		[mg/L]	0.02	<0.01	0. 02	<0.01	~	0.02	0.02
	亜硝酸性窒素		<0.04	<0.04	0. 07	<0.04	\sim	0.07	0. 05
		[mg/L]	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	~	<0.04	<0.04
	硝酸性窒素		<0.04	<0.04	0. 25	<0.04	~	0.25	0.11
		[mg/L]	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	\sim	<0.04	<0.04
1, 4-	-シ゛オキサン		<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	\sim	<0.005	<0.005
		[mg/L]	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	\sim	<0.005	<0.005

注)上段:上層(海面下1m) 下段:下層(海底面上2m)

特記事項			

水質様式第16号

水質調査結果(埋立中の濁り等監視ー処分場周辺①)

[平成22年11月分]

調査日: 平成22年11月11日

								IM 且 日	• 1	4成22年1	1/1111
項目	調査点	13	14	15	16	17	18	最小値	~	最大値	平均値
時刻		10:30	10:15	9:30	9:45	10:35	10:50		_		_
透明度	[m]	8. 5	9. 0	10.7	9.2	5.8	5. 7	5. 7	~	10.7	8. 2
水温		19. 2	18. 5	17.7	17.6	17. 4	16.7	16.7	~	19. 2	17.9
	$[{\mathcal C}]$	19. 5	19.5	18.1	18.7	18. 7	18.7	18.1	~	19. 5	18.9
塩分		31. 3	31. 7	29.6	29.3	26. 5	23.1	23. 1	~	31. 7	28.6
	[-]	32. 7	32.7	32.6	32.8	32.6	32.5	32. 5	~	32.8	32.7
濁度		1	1	2	<1	<1	2	<1	~	2	1
[B	度 (カオリン)]	<1	<1	<1	<1	<1	1	<1	~	1	1
浮遊物質量((SS)	2	2	3	2	2	2	2	~	3	2
	[mg/L]	1	1	1	1	<1	1	<1	\sim	1	1
不揮発性浮遊	物質量	1	<1	1	1	1	1	<1	~	1	1
(FSS)	[mg/L]	<1	<1	<1	<1	<1	1	<1	~	1	1
水素イオン濃	度	8. 2	8. 1	8.1	8.1	8. 2	8. 3	8.1	\sim	8.3	-
(pH)	[-]	8. 2	8. 2	8. 1	8.1	8. 2	8. 3	8.1	~	8.3	_
化学的酸素要	求量	2.6	2.6	2.3	2.4	2.7	3.6	2.3	\sim	3.6	2. 7
(COD)	[mg/L]	2.0	2.0	1.9	2.0	1.6	1.4	1.4	\sim	2.0	1.8
	濃度	7. 9	8. 1	8.1	8.2	8. 1	8.4	7.9	\sim	8.4	8. 1
溶存酸素量	[mg/L]	7.8	7.8	7.9	7.7	7. 7	7. 7	7.7	\sim	7. 9	7.8
(DO)	飽和度	103	105	102	103	99	99	99	\sim	105	102
	[%]	103	103	102	100	100	100	100	\sim	103	101
全窒素		0.52	0.47	0.71	0.94	1. 2	1.8	0.47	\sim	1.8	0. 94
(T-N)	[mg/L]	0.40	0.33	0.77	0.33	0.36	0.45	0.33	\sim	0.77	0.44
全燐		0.049	0.041	0.062	0.088	0.11	0. 16	0.041	\sim	0.16	0. 085
(T - P)	[mg/L]	0.041	0.037	0.044	0.042	0.033	0.036	0.033	~	0.044	0. 039
クロロフィル	′a	5	8	2	2	2	2	2	\sim	8	4
(chl. a)	[μg/L]	3	3	2	5	3	4	2	\sim	5	3
n-ヘキサン抽出物	質 [mg/L]	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	\sim	<0.5	<0.5
大腸菌群数[MPN/100mL]	7. 8×10^{0}	<2	7. 9×10^{1}	1. 7×10^2	3. 3×10^2	1. 7×10^3	<2	\sim	1. 7×10^3	3.8×10^{2}

注) 上段:上層 (海面下1m) 下段:下層 (海底面上2m) 但し、n-^キサン抽出物質及び大腸菌群数は、上層の値を示している。

特記事項			

大気質測定結果総括表(大阪基地)[平成22年11月分]

項	測 定 点	No. 2	No. 3
1	有効測定日数(日)	7	7
酸	日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)	0	0
化硫	測定時間数 (時間)	168	168
黄	1 時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)	0	0
	有効測定日数(日)	7	7
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数(日)	1	2
酸	日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)	0	0
化窒	測定時間数 (時間)	168	168
素	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数(時間)	0	0
	1 時間値が0. 2ppmを超えた時間数 (時間)	0	0
浮遊	有効測定日数(日)	7	7
粒	日平均値が0.10mg/m³を超えた日数(日)	0	0
子状	測定時間数 (時間)	168	168
物質	1 時間値が0.20mg/m³を超えた時間数 (時間)	0	0
	備考		

大気質測定結果総括表(堺基地)[平成22年11月分]

項	測 定 点	No. 1	No. 2
	有効測定日数(日)	7	7
二酸	日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)	0	0
化硫	測定時間数(時間)	168	168
黄	1 時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)	0	0
	有効測定日数(日)	7	7
_	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数(日)	3	1
酸化	日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)	0	0
化窒素	測定時間数 (時間)	168	168
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数(時間)	0	0
	1 時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)	0	0
浮遊	有効測定日数(日)	7	7
粒子	日平均値が0.10mg/m³を超えた日数(日)	0	0
状	測定時間数 (時間)	168	168
物質	1 時間値が0.20mg/m³を超えた時間数(時間)	0	0
	備考		

大気質測定結果総括表(泉大津基地)[平成22年11月分]

	測 定 点		
項	目	A	В
	有効測定日数(日)	7	7
酸	日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)	0	0
化硫	測定時間数 (時間)	168	168
黄	1 時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)	0	0
	有効測定日数(日)	7	7
_	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数(日)	0	1
酸	日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)	0	0
化窒	測定時間数 (時間)	168	168
素	1 時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数(時間)	0	0
	1 時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)	0	0
浮遊	有効測定日数(日)	7	7
粒	日平均値が0.10mg/m³を超えた日数(日)	0	0
子状	測定時間数 (時間)	168	168
物質	1 時間値が0.20mg/m³を超えた時間数 (時間)	0	0
	備考		

二酸化硫黄測定結果(大阪基地)[平成22年11月分]

測 定 点	No.	. 2	No. 3		
項目	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	
日 5 (金) 6 (土) 7 (日) 別 8 (月) 9 (火) 値 10 (水)	0. 005 0. 006 0. 005 0. 007 0. 004 0. 004		0. 006 0. 005 0. 005 0. 007 0. 004 0. 004 0. 006	0. 011 0. 009 0. 008 0. 010 0. 006 0. 005 0. 010	
有効測定日数 (目)	7		7		
測 定 時 間 (時間)	16	58	16	38	
期間平均値(ppm)	0.005		0.0	005	
日平均値の最高値 (ppm)	0.007		0.0	007	
1時間値の最高値 (ppm)	0. ()11	0. ()11	
1時間値が0.1ppmを 超えた時間数 (時間)	0 0)		
日平均値が0.04ppmを 超えた日数 (日)	()	0		

二酸化硫黄測定結果(堺基地)[平成22年11月分]

測 定 点	No.	1	No.	2
項目	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)
日 14 (日) 15 (月) 16 (火) 別 17 (水) 18 (木) 値 19 (金) 20 (土)	0. 007 0. 004 0. 003 0. 004 0. 004 0. 005 0. 006	0. 014 0. 006 0. 004 0. 007 0. 005 0. 009 0. 012	0.006 0.004 0.003 0.004 0.004 0.004	0. 013 0. 005 0. 004 0. 007 0. 006 0. 009 0. 015
有 効 測 定 日 数 (日)	Ī	7	7	7
測 定 時 間 (時間)	16	88	16	88
期間平均値(ppm)	0.005		0. (004
日平均値の最高値 (ppm)	0.007		0. (006
1時間値の最高値 (ppm)	0.0)14	0. ()15
1 時間値が0.1ppmを 超えた時間数 (時間)	()	()
日平均値が0.04ppmを 超えた日数 (日)	()	()

二酸化硫黄測定結果(泉大津基地)[平成22年11月分]

測 定 点	Ι	A	В		
項目	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	
日 14 (日) 15 (月) 16 (火) 別 17 (水) 18 (木) 値 19 (金)	0. 005 0. 004 0. 004 0. 004 0. 004 0. 005 0. 006	0. 011 0. 006 0. 007 0. 008 0. 009 0. 011 0. 014	0.005	0. 013 0. 006 0. 006 0. 006 0. 008 0. 014 0. 011	
有 効 測 定 日 数 (日)	7		7		
測 定 時 間 (時間)	16	38	16	58	
期間平均値(ppm)	0.005		0.0	005	
日平均値の最高値 (ppm)	0.006		0. (006	
1時間値の最高値 (ppm)	0.0)14	0. ()14	
1 時間値が0.1ppmを 超えた時間数 (時間)	0 0)		
日平均値が0.04ppmを 超えた日数 (日)	()	()	

一酸化窒素測定結果(大阪基地)[平成22年11月分]

測 定 点	No.	. 2	No. 3		
項目	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)	
日 5 (金) 6 (土) 7 (日) 別 8 (月) 9 (火) 値 10 (水) 11 (木)	0. 035 0. 027 0. 013 0. 025 0. 004 0. 007 0. 045	0. 132 0. 087 0. 029 0. 122 0. 009 0. 018 0. 106	0. 039 0. 023 0. 009 0. 024 0. 007 0. 007 0. 046	0. 119 0. 060 0. 027 0. 091 0. 019 0. 015 0. 126	
有 効 測 定 日 数 (日)		7	,	7	
測 定 時 間 (時間)	16	38	16	38	
期間平均値(ppm)	0.022 0.022)22	
日平均値の最高値 (ppm)	0.045		0.046		
1時間値の最高値 (ppm)	0. 1	132	0. 126		

一酸化窒素測定結果(堺基地)[平成22年11月分]

測 定 点	No.	1	No. 2		
項目	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)	
日 14 (日) 15 (月) 16 (火) 別 17 (水) 18 (木) 値 19 (金) 20 (土)	0. 021 0. 047 0. 022 0. 044 0. 052 0. 053 0. 051	0. 058 0. 107 0. 052 0. 108 0. 108 0. 138 0. 108	0. 027 0. 037 0. 012 0. 032 0. 035 0. 031 0. 045	0.084	
有 効 測 定 日 数 (日)	7	7	7	7	
測 定 時 間 (時間)	16	68	16	38	
期間平均値(ppm)	0. (0.041 0.031			
日平均値の最高値 (ppm)	0. 053 0. 045)45	
1時間値の最高値 (ppm)	0. 1	.38	0. 1	140	

一酸化窒素測定結果(泉大津基地)[平成22年11月分]

測 定 点	F	АВ			
項目	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	
日 14 (日) 15 (月) 16 (火) 別 17 (水) 18 (木) 値 19 (金) 20 (土)	0. 010 0. 015 0. 007 0. 018 0. 016 0. 023 0. 025	0. 021 0. 030 0. 015 0. 047 0. 038 0. 055 0. 067	0. 015 0. 026 0. 032 0. 038 0. 027 0. 053 0. 033	0. 044 0. 051 0. 085 0. 096 0. 064 0. 128 0. 066	
有 効 測 定 日 数 (日)	7	7	,	7	
測 定 時 間 (時間)	16	38	16	38	
期間平均値(ppm)	0.0)16	16 0. 032		
日平均値の最高値 (ppm)	0.025 0.053)53	
1時間値の最高値 (ppm)	0.0)67	0.	128	

大気質様式第12号(廃棄物搬入施設関連)

二酸化窒素測定結果(大阪基地)[平成22年11月分]

測 定 点	No.	2	No.	3	
項目	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	
日 5 (金) 6 (土) 7 (日) 別 8 (月) 9 (火) 値 10 (水) 11 (木)	0. 039 0. 035 0. 031 0. 033 0. 013 0. 021 0. 041	0. 063 0. 056 0. 055 0. 053 0. 019 0. 038 0. 062	0. 040 0. 033 0. 027 0. 031 0. 011 0. 017 0. 040	0. 057 0. 048 0. 049 0. 053 0. 019 0. 038 0. 060	
有 効 測 定 日 数 (日)	7		7		
測 定 時 間 (時間)	168		168		
期間平均値(ppm)	0.030		0. ()28	
日平均値の最高値 (ppm)	0.041		0.0)40	
1時間値の最高値 (ppm)	0.063		0. (060	
1 時間値が0.2ppmを 超えた時間数 (時間)	()	0		
1 時間値が0.1ppm以上 0.2ppm以下の時間数(時間)	0 0)		
日平均値が0.06ppmを 超えた日数 (日)	0 0)		
日平均値が0.04ppm以上 0.06ppm以下の日数 (日)]		2	2	

大気質様式第12号(廃棄物搬入施設関連)

二酸化窒素測定結果(堺基地)[平成22年11月分]

測 定 点	No.	1	No. 2		
項目	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	
日 14 (目) 15 (月) 16 (火) 別 17 (水) 18 (木) 値 19 (金) 20 (土)	0. 034 0. 035 0. 027 0. 038 0. 041 0. 042 0. 043	0. 053 0. 052 0. 036 0. 054 0. 053 0. 067 0. 061	0. 034 0. 028 0. 018 0. 033 0. 031 0. 036 0. 040	0. 058 0. 050 0. 034 0. 048 0. 048 0. 060 0. 058	
有 効 測 定 日 数 (日)	-	7	7		
測 定 時 間 (時間)	168		168		
期間平均値(ppm)	0.037		0. ()31	
日平均値の最高値 (ppm)	0.043		0. ()40	
1時間値の最高値 (ppm)	0.067		0. (060	
1 時間値が0.2ppmを 超えた時間数 (時間)	()	0		
1 時間値が0.1ppm以上 0.2ppm以下の時間数 (時間)	0 0)		
日平均値が0.06ppmを 超えた日数 (日)	0		0		
日平均値が0.04ppm以上 0.06ppm以下の日数 (日)	;	3	1		

大気質様式第12号(廃棄物搬入施設関連)

二酸化窒素測定結果(泉大津基地)[平成22年11月分]

測 定 点	A	A	В		
項目	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	
日 14 (目) 15 (月) 16 (火) 別 17 (水) 18 (木) 値 19 (金) 20 (土)	0. 030 0. 024 0. 023 0. 033 0. 028 0. 038 0. 038	0.061	0. 030 0. 029 0. 031 0. 035 0. 033 0. 041 0. 037	0. 050 0. 042 0. 042 0. 045 0. 045 0. 058 0. 049	
有 効 測 定 日 数 (日)		7 7			
測 定 時 間 (時間)	16	38	168		
期間平均値(ppm)	0.0)31	0. ()34	
日平均値の最高値 (ppm)	0.038		0. ()41	
1時間値の最高値 (ppm)	0.0)62	0. ()58	
1 時間値が0.2ppmを 超えた時間数 (時間)	()	0		
1 時間値が0.1ppm以上 0.2ppm以下の時間数(時間)	0 0)		
日平均値が0.06ppmを 超えた日数 (日)	0		0		
日平均値が0.04ppm以上 0.06ppm以下の日数 (日)	()	1		

窒素酸化物(NO+NO2)測定結果(大阪基地)[平成22年11月分]

測 定 点		No. 2			No. 3	
	日平	均值		日平	均值	
項目	(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	1時間値の 最高値 (ppm)	(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 5 (金) 6 (土)	0. 074 0. 062		0. 195 0. 143	0.079 0.055		
別 7 (日) 8 (月) 9 (火)	0. 043 0. 057 0. 017	57. 9	0. 084 0. 175 0. 028	0. 037 0. 054 0. 018		
値 10 (水) 11 (木)	0. 028 0. 086	75.0	0. 048 0. 164	0.024	70.8	0.047
有効測定日数 (日)		7			7	
測 定 時 間 (時間)		168			168	
期 間 平 均 値 (ppm)		0.053		0.050		
日平均値の最高値 (ppm)		0.086			0.086	
1時間値の最高値 (ppm)		0. 195			0. 183	
月平均値 NO ₂ /(NO+NO ₂) (%)		56. 6			56. 0	

窒素酸化物(NO+NO2)測定結果(堺基地)[平成22年11月分]

測定点		No. 1			No. 2	
	日平	均值	1 ## ## ## A	日平	均値	1 財用(する
項目	(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	1時間値の 最高値 (ppm)	(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 14 (日) 15 (月) 16 (火) 別 17 (水) 18 (木) 値 19 (金) 20 (土)	0. 055 0. 082 0. 049 0. 082 0. 093 0. 095 0. 094	42. 7 55. 1 46. 3 44. 1 44. 2 45. 7	0. 107 0. 159 0. 084 0. 162 0. 161 0. 205 0. 163	0. 061 0. 065 0. 030 0. 064 0. 066 0. 067 0. 085	60. 0 51. 6 47. 0 53. 7 47. 1	0. 145 0. 180 0. 060 0. 134 0. 181 0. 131 0. 154
有効測定日数 (日)		7			7	
測 定 時 間 (時間) 期 間 平 均 値 (ppm)	168 0. 079			168 0. 063		
日平均値の最高値 (ppm)	0. 095			0. 085		
1時間値の最高値 (ppm)	0. 205			0. 181		
月平均値 NO ₂ /(NO+NO ₂) (%)		46.8			49. 2	

窒素酸化物(NO+NO2)測定結果(泉大津基地)[平成22年11月分]

測 定 点	A				В			
	日平			日平均値		日平	均値	1 味明体の
項目	(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	1時間値の 最高値 (ppm)	(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	1時間値の 最高値 (ppm)		
日 14 (日) 15 (月) 16 (火) 別 17 (水) 18 (木) 値 19 (金) 20 (七)	0. 040 0. 039 0. 030 0. 051 0. 044 0. 061 0. 063	61. 5 76. 7 64. 7 63. 6 62. 3	0. 063 0. 070 0. 046 0. 088 0. 073 0. 094 0. 116	0. 045 0. 055 0. 063 0. 073 0. 061 0. 094 0. 070	52. 7 49. 2 47. 9 54. 1 43. 6	0. 079 0. 091 0. 122 0. 139 0. 108 0. 163 0. 104		
有効測定日数 (日)		7			7			
測 定 時 間 (時間)		168			168			
期間平均値(ppm)		0.047		0. 066				
日平均値の最高値 (ppm)	0.063			0. 094				
1時間値の最高値 (ppm)	0. 116			0. 163				
月平均値 NO ₂ /(NO+NO ₂) (%)		66. 0			51.5			

- 注:1.1日の測定時間が20時間未満であれば() 書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
 - 2. NO₂/(NO+NO₂)の算定方法は、下記のとおりである。
 - 日(期間)平均値 $NO_2/(NO+NO_2)$
 - = (NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO2濃度の日(期間)間にわたる総和)/ (NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO+NO2濃度の日(月)間にわたる総和)

浮遊粒子状物質測定結果(大阪基地)[平成22年11月分]

測 定 点	No.	2	No.	3
項目	日平均値 (mg/m³)	1 時間値の 最高値 (mg/m³)	日平均値 (mg/m³)	1 時間値の 最高値 (mg/m³)
日 5 (金) 6 (土) 7 (日) 別 8 (月) 9 (火) 値 10 (水) 11 (木)	0. 028 0. 037 0. 039 0. 055 0. 014 0. 015 0. 026	0. 080 0. 033 0. 027	0. 030 0. 036 0. 039 0. 056 0. 015 0. 013	0. 052 0. 052 0. 060 0. 077 0. 031 0. 022 0. 060
有 効 測 定 日 数 (日)	7	7	7	7
測 定 時 間 (時間)	16	38	16	58
期 間 平 均 値 (mg/m³)	0.0)31	0. ()31
日平均値の最高値 (mg/m³)	0.0)55	0. ()56
1時間値の最高値 (mg/m³)	0.0	080	0. ()77
1 時間値が0.20mg/m ³ を 超えた時間数 (時間)	()	()
日平均値が0.10mg/m ³ を 超えた日数 (日)	()	()

浮遊粒子状物質測定結果(堺基地)[平成22年11月分]

測 定 点	No.	1	No.	2
項目	日平均値 (mg/m³)	1 時間値の 最高値 (mg/m³)	日平均値 (mg/m³)	1 時間値の 最高値 (mg/m³)
日 14 (日) 15 (月) 16 (火) 別 17 (水) 18 (木) 値 19 (金) 20 (土)	0. 080 0. 025 0. 009 0. 016 0. 012 0. 026 0. 035	0. 020 0. 028 0. 023 0. 048 0. 062	0. 077 0. 024 0. 009 0. 015 0. 013 0. 024 0. 037	0.065
有 効 測 定 日 数 (日) 測 定 時 間 (時間)	16	7 38	16	
期 間 平 均 値 (mg/m³)	0. (0. (
日平均値の最高値 (mg/m³)	0.0	080	0.0)77
1時間値の最高値 (mg/m³)	0. 1	100	0.0)98
1 時間値が0.20mg/m³を 超えた時間数 (時間)	()	()
日平均値が0.10mg/m³を 超えた日数 (日)	()	()

浮遊粒子状物質測定結果(泉大津基地)[平成22年11月分]

測 定 点	I	A	I	3
項目	日平均値 (mg/m³)	1 時間値の 最高値 (mg/m³)	日平均値 (mg/m³)	1 時間値の 最高値 (mg/m³)
日 14 (日) 15 (月) 16 (火) 別 17 (水) 18 (木) 値 19 (金) 20 (土)	0. 077 0. 024 0. 011 0. 014 0. 012 0. 024 0. 034	0. 108 0. 087 0. 021 0. 027 0. 023 0. 058 0. 058	0.078 0.025 0.009 0.015 0.009 0.022 0.032	0.036
有 効 測 定 日 数 (日)	7	7		7
測 定 時 間 (時間)	16	38	16	58
期 間 平 均 値 (mg/m³)	0.0)28	0. ()27
日平均値の最高値 (mg/m³)	0.0)77	0. ()78
1時間値の最高値 (mg/m³)	0. 1	108	0.]	.02
1 時間値が0.20mg/m ³ を 超えた時間数 (時間)	()	()
日平均値が0.10mg/m ³ を 超えた日数 (日)	()	()

気象観測結果(風向・風速)(大阪基地)[平成22年11月分]

測 定 点			No. 2				No. 3	
		風 遠	臣	最多		風 返	ŧ	最多
	平均	最大	. 風 速	風向	平均	最大	. 風速	風向
項目	風速	風速	風向		風速	風速	風向	
	(m/s)	(m/s)	16方位	16方位	(m/s)	(m/s)	16方位	16方位
日 5 (金) 6 (土) 7 (日) 別 8 (月) 9 (火) 値 10 (水) 11 (木)	1.6 1.2 1.1 2.0 4.0 2.9 1.3	3. 6 2. 0 1. 7 3. 9 6. 5 4. 3 2. 9	W N, ENE WSW W	N N N WSW W W	1. 7 1. 5 1. 5 2. 5 5. 1 3. 6 1. 5	3. 2 2. 5 2. 5 4. 8 7. 8 5. 7 3. 4	WSW SW NE W W SW	N N NE NE W W NNE
有 効 測 定 日 数 (日) 測 定 時 間 (時間)			168					
期間平均風速 (m/s)			2. 0				2. 5	
期間最大風速 (m/s)			6. 5				7. 8	
期間最多風向 (16方位)			N				W	

気象観測結果(風向・風速)(堺基地)[平成22年11月分]

測 定 点			No. 1				No. 2	
		風 遠	ŧ	最多		風 遠	基	最多
	平均	最 大	. 風 速	風向	平均	最大	. 風速	風向
項目	風速	風速	風向		風速	風速	風向	
	(m/s)	(m/s)	16方位	16方位	(m/s)	(m/s)	16方位	16方位
日 14 (日) 15 (月) 16 (火) 別 17 (水) 18 (木) 値 20 (土) 有 効 測 定 日 数 (日)	0. 3 1. 1 0. 7 0. 6 1. 0 0. 5 0. 5	0. 6 2. 7 1. 3 1. 6 2. 2 1. 4 1. 3	NE, ESE NE NE NNE NNE NNE NNE NE 7	SE NNE NNE NNE NE NE NE	0.9 2.0 1.3 1.2 1.5 1.3	1.7 4.1 2.2 3.3 3.2 2.3 1.7	ENE, WSW NNW E, NE N N E N N E	E N NE E N E
測定時間(時間)			168				168	
期間平均風速 (m/s)			0. 7				1.3	
期間最大風速 (m/s)			2.7				4. 1	
期間最多風向 (16方位)		•	NNE				Е	

気象観測結果(風向·風速)(泉大津基地)[平成22年11月分]

測 定 点			A				В	
		風 遠	ŧ	最多		風 返	巷	最多
	平均	最大	. 風 速	風向	平均	最大	風速	風向
項目	風速	風速	風向		風速	風速	風向	
	(m/s)	(m/s)	16方位	16方位	(m/s)	(m/s)	16方位	16方位
日 14 (日) 日 15 (月) 16 (火) 別 17 (水) 18 (木) 値 19 (金) 20 (士)	1. 2 2. 5 2. 2 1. 7 2. 1 1. 6 1. 4	2. 1 4. 6 3. 2 3. 6 5. 3 3. 7 2. 4	ENE, NE N ENE, NE N N E E E E N E E	E N E E N ENE ENE	0.8 1.3 1.0 1.0 1.0 0.9	1.3 3.1 1.5 2.4 2.5 2.3 2.1	N, SE NNW E NNW NNW ENE NW	SE NNW E E NNW ENE E
有 効 測 定 日 数 (日)			7				7	
測 定 時 間 (時間)			168				168	
期間平均風速 (m/s)			1.8				1.0	
期間最大風速 (m/s)			5. 3				3.1	
期間最多風向 (16方位)			Е			•	Е	

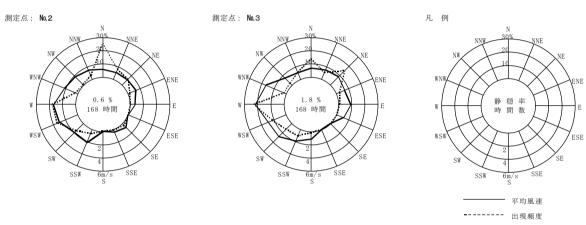
風向別出現頻度及び風向別平均風速(大阪基地)[平成22年11月分]

測定点: No.2

方位項目	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度 数	14	11	3	1	-	4	1	_	6	14	28	30	4	1	6	44	1	168
頻 度 (%)	8. 3	6. 5	1.8	0.6	_	2.4	0.6	_	3.6	8. 3	16.7	17. 9	2. 4	0.6	3. 6	26. 2	0.6	_
平均風速(m/s)	1. 1	1. 2	1.3	0.8	_	0.9	0. 5	_	2.2	2. 0	3. 1	3.4	2. 3	1.8	1. 5	1.2	0. 2	_

測定点: No.3

方位項目	NNE	NE	ENE	Е	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度 数	9	26	5	2	1	_	_	2	9	11	19	39	4	4	10	24	3	168
頻 度 (%)	5. 4	15. 5	3.0	1. 2	0.6	_	-	1. 2	5.4	6. 5	11. 3	23. 2	2. 4	2.4	6.0	14. 3	1.8	-
平均風速(m/s)	1.6	1.8	1.5	1. 9	1. 2	_	_	1. 2	2.0	2. 9	3.0	4.4	3. 4	1.6	1. 1	1.4	0. 2	_



風 配 図 (大阪基地)[平成22年11月分]

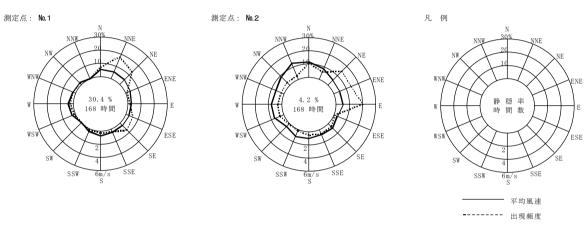
風向別出現頻度及び風向別平均風速(堺基地)[平成22年11月分]

測定点: No.1

方位項目	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度 数	30	23	2	4	10	14	5	3	2	_	2	4	4	2	_	12	51	168
頻 度 (%)	17. 9	13. 7	1.2	2. 4	6.0	8.3	3. 0	1.8	1.2	_	1.2	2.4	2. 4	1.2	_	7. 1	30. 4	_
平均風速(m/s)	1. 1	1.0	0.8	0.6	0.6	0.6	0.6	0.8	0.5	_	0.6	0.8	0. 5	0.4	_	1. 1	0. 2	-

測定点: No.2

方位項目	NNE	NE	ENE	Е	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度 数	10	25	24	35	2	6	7	5	2	1	6	5	4	5	5	19	7	168
頻 度 (%)	6.0	14. 9	14. 3	20.8	1. 2	3.6	4. 2	3. 0	1.2	0.6	3.6	3.0	2. 4	3.0	3. 0	11. 3	4. 2	-
平均風速(m/s)	1.8	1. 1	1.0	1. 1	0.6	1.0	0.9	1. 1	1.2	0.7	1.5	1.6	1. 3	1.8	2. 6	2. 3	0. 2	_



風 配 図 (堺基地)[平成22年11月分]

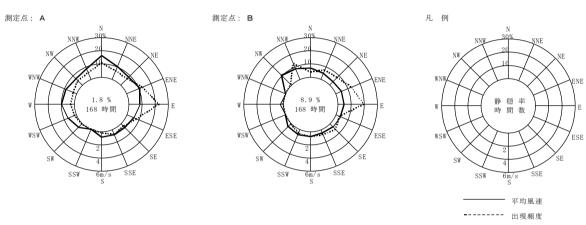
風向別出現頻度及び風向別平均風速(泉大津基地)[平成22年11月分]

測定点:A

方位項目	NNE	NE	ENE	Е	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度 数	12	12	22	39	14	5	8	2	_	1	3	5	5	9	9	19	3	168
頻 度(%)	7. 1	7. 1	13.1	23. 2	8. 3	3.0	4.8	1. 2	_	0.6	1.8	3.0	3. 0	5.4	5. 4	11. 3	1.8	_
平均風速(m/s)	2. 1	1.7	2.2	1. 7	1. 2	0.9	0. 9	0.9	_	0. 9	1.4	2.0	1.8	1.5	1. 8	3. 3	0. 2	1

測定点:B

方位項目	NNE	NE	ENE	Е	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度 数	13	14	22	34	6	11	8	7	6	1	_	1	_	1	22	7	15	168
頻 度 (%)	7. 7	8.3	13. 1	20. 2	3. 6	6.5	4.8	4. 2	3.6	0. 6	_	0.6	_	0.6	13. 1	4. 2	8. 9	_
平均風速(m/s)	1.0	0.8	1.0	1. 0	0.8	0.8	0.6	0.8	0.9	0.8	_	0.5	_	2.1	1.8	1.4	0. 2	-



風 配 図 (泉大津基地)[平成22年11月分]

騒音・振動様式第5号(廃棄物搬入施設関連)

道路交通騒音調査結果総括表(大阪基地) [平成22年11月分]

調査日時:平成22年11月9日8時~18時

調査地点		騒音レベル (デシベル)											
	L 5			L 50		L 95			L eq			主音源	
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	
No. 2	75	73	76	66	63	69	58	54	63	70	68. 7	71.3	自動車
No. 3	63	62	65	58	56	60	56	54	59	60	58. 7	62.6	自動車

道路交通騒音調査結果総括表(堺基地) [平成22年11月分]

調査日時:平成22年11月16日8時~18時

調査地点		騒音レベル(デシベル)											
	L 5			L 50		L 95		L eq			主音源		
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	
No. 1	81	80	82	75	74	76	67	66	68	77	75.8	78. 1	自動車
No. 2	72	70	75	62	60	64	51	48	53	67	64.0	69. 2	自動車

道路交通騒音調査結果総括表(泉大津基地) [平成22年11月分]

調査日時: 平成22年11月16日8時~18時

		騒音レベル (デシベル)											
調査地点	L 5		L 50		L 95		L eq			主音源			
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	
A	69	68	70	63	61	64	52	50	53	65	63. 2	65. 4	自動車
В	78	76	79	67	66	68	58	56	62	71	70.6	72.5	自動車

注:1. L 5、L 50、L 95の平均値は算術平均値、L eqの平均値はパワー平均値である。2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通騒音調査結果(大阪基地) [平成22年11月分]

調査地点: No. 2	調査日:平成22年11月9日
M 日 川 広 、 NO. 乙	$\mathfrak{m} = \mathfrak{m} = $

<u> </u>	. INU. Z			р д <u>н</u> .	H • 1/1/22 T 11/1 J H
調査	騒	音レベル	(デシベル	·)	主音源
時間	L 5	L 50	L 95	L eq	土日伽
08:00	75	66	56	69.7	自動車
09:00	75	67	59	70.4	自動車
10:00	76	67	60	70. 1	自動車
11:00	76	69	63	71. 1	自動車
12:00	76	66	56	69. 6	自動車
13:00	75	63	54	68.7	自動車
14:00	75	65	58	69.7	自動車
15:00	75	66	57	70. 1	自動車
16:00	75	66	59	71.3	自動車
17:00	73	63	57	70.5	自動車
最小値	73	63	54	68.7	
最大値	76	69	63	71. 3	
平均値	75	66	58	70	

調査地点: No. 3 調査日: 平成22年11月9日

加可可以以	. 110. 0			F) - 1 - 1 - 1	H · /-//20 11/10 H		
調査	騒	音レベル	(デシベル	·)	主音源		
時間	L 5	L 50	L 95	L eq	土日你		
08:00	63	56	54	58.8	自動車		
09:00	63	58	56	59. 5	自動車		
10:00	65	59	57	60. 9	自動車		
11:00	65	60	57	62.6	自動車		
12:00	65	60	59	61.5	自動車		
13:00	62	57	55	58. 7	自動車		
14:00	62	58	56	59. 9	自動車		
15:00	62	57	55	59. 3	自動車		
16:00	63	58	55	60.5	自動車		
17:00	64	57	54	59. 5	自動車		
最小值	62	56	54	58.7			
最大値	65	60	59	62.6			
平均值	63	58	56	60			

注:1. L5、L50、L95の平均値は算術平均値、Leqの平均値はパワー平均値である。2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通騒音調査結果(堺基地) [平成22年11月分]

調査地点: No. 1 調査日: 平成22年11月16日

<u> </u>	. 110. I			ргі <u>—</u>	H · //X22 11/11/10 H
調査	騒	音レベル	(デシベル	·)	主音源
時間	L 5	L 50	L 95	L eq	土日伽
08:00	82	76	67	77.0	自動車
09:00	82	76	68	78. 1	自動車
10:00	82	75	67	77. 2	自動車
11:00	82	76	67	76. 9	自動車
12:00	81	75	67	76. 4	自動車
13:00	80	74	66	75.8	自動車
14:00	81	75	66	76. 5	自動車
15:00	82	75	67	77. 2	自動車
16:00	81	74	67	76. 2	自動車
17:00	81	76	66	76. 5	自動車
最小値	80	74	66	75.8	
最大値	82	76	68	78. 1	
平均值	81	75	67	77	

調査日: 平成22年11月16日

<u> </u>	. 110. 4			р, 1, 1	H · //X22 T 11/110 H			
調査	騒	音レベル	(デシベル	·)	主音源			
時間	L 5	L 50	L 95	L eq	土日你			
08:00	75	64	51	69. 2	自動車			
09:00	73	62	52	67.8	自動車			
10:00	72	61	51	66. 1	自動車			
11:00	73	61	52	66. 7	自動車			
12:00	72	63	50	65. 9	自動車			
13:00	70	60	48	64.0	自動車			
14:00	71	60	49	65.3	自動車			
15:00	72	61	51	65. 6	自動車			
16:00	73	63	53	66. 5	自動車			
17:00	72	61	48	65. 7	自動車			
最小値	70	60	48	64.0				
最大値	75	64	53	69. 2				
平均值	72	62	51	67				

注:1. L5、L50、L95の平均値は算術平均値、Leqの平均値はパワー平均値である。2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通騒音調査結果(泉大津基地) [平成22年11月分]

調査地点:A	調査日:平成22年11月16日

<u>hu Tranuuu</u>	. 11			19 3 111	<u> </u>
調査	騒	音レベル	(デシベル	·)	主音源
時間	L 5	L 50	L 95	L eq	土日你
08:00	70	64	52	64.9	自動車
09:00	69	62	50	63. 9	自動車
10:00	69	63	53	64. 3	自動車
11:00	70	63	52	65. 0	自動車
12:00	70	63	52	64.8	自動車
13:00	68	61	51	63. 2	自動車
14:00	69	63	52	64. 2	自動車
15:00	70	64	51	65. 4	自動車
16:00	70	63	52	64.8	自動車
17:00	69	63	52	64. 4	自動車
最小値	68	61	50	63. 2	
最大値	70	64	53	65. 4	
平均値	69	63	52	65	

調査地点:B 調査日:平成22年11月16日

調査	騒	音レベル	(デシベル	·)	→ 文 源
時間	L 5	L 50	L 95	L eq	主音源
08:00	76	68	62	70.6	自動車
09:00	77	67	59	70.6	自動車
10:00	79	67	59	72.5	自動車
11:00	78	66	56	71.9	自動車
12:00	78	66	58	71.3	自動車
13:00	78	66	57	71.9	自動車
14:00	78	66	57	71.3	自動車
15:00	79	67	58	72. 2	自動車
16:00	78	66	58	71. 1	自動車
17:00	77	66	60	71.0	自動車
最小值	76	66	56	70.6	
最大値	79	68	62	72.5	
平均值	78	67	58	71	

注:1. L5、L50、L95の平均値は算術平均値、Leqの平均値はパワー平均値である。 2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

騒音·振動様式第7号(廃棄物搬入施設関連)

道路交通振動調査結果総括表(大阪基地) [平成22年11月分]

調査日時:平成22年11月9日8時~18時

調査地点		振動レベル(デシベル)											
		L 10			L 50		L 90						
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大				
No. 2	45	39	46	36	32	39	30	28	31				
No. 3	40	36	42	37	33	39	34	30	37				

道路交通振動調査結果総括表 (堺基地) [平成22年11月分]

調査日時:平成22年11月16日8時~18時

		振動レベル (デシベル)											
調査地点		L 10			L 50			L 90					
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大				
No. 1	47	45	48	43	41	45	39	36	41				
No. 2	41	40	43	34	32	35	30	28	31				

道路交通振動調査結果総括表 (泉大津基地) [平成22年11月分]

調査日時:平成22年11月16日8時~18時

		振動レベル (デシベル)												
調査地点		L 10			L 50		L 90							
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大					
A	44	42	45	39	37	41	36	31	38					
В	37	34	39	30	28	32	26	24	28					

道路交通振動調査結果(大阪基地) [平成22年11月分]

調査地点: No. 2

調査日: 平成22年11月9日

調査		ベル(デシ	ベル)		
時間	L 10	L 50	L 90		
08:00	43	34	29		
09:00	45	39	31		
10:00	46	36	31		
11:00	46	37	31		
12:00	46	36	29		
13:00	44	33	28		
14:00	46	37	30		
15:00	46	37	30		
16:00	44	34	29		
17:00	39	32	28		
最小値	39	32	28		
最大値	46	39	31		
平均值	45	36	30		

調査地点: No.3

調査日: 平成22年11月9日

調査	振動レ	ベル(デシ	ベル)		
時間	L 10	L 50	L 90		
08:00	36	33	30		
09:00	41	38	36		
10:00	42	39	37		
11:00	42	39	36		
12:00	39	35	32		
13:00	40	37	34		
14:00	42	39	36		
15:00	41	38	35		
16:00	41	37	34		
17:00	39	36	34		
最小値	36	33	30		
最大値	42	39	37		
平均值	40	37	34		

道路交通振動調査結果(堺基地) [平成22年11月分]

調査地点: No.1

調査日: 平成22年11月16日

調査	振動レ	ベル(デシ	ベル)		
時間	L 10	L 50	L 90		
08:00	47	42	38		
09:00	48	45	40		
10:00	48	44	41		
11:00	47	44	41		
12:00	47	43	39		
13:00	45	42	38		
14:00	47	43	38		
15:00	47	43	39		
16:00	47	42	38		
17:00	46	41	36		
最小値	45	41	36		
最大値	48	45	41		
平均值	47	43	39		

調査地点: No. 2

調査日: 平成22年11月16日

調査	振動レ	ベル(デシ	ベル)		
時間	L 10	L 50	L 90		
08:00	40	33	29		
09:00	42	35	31		
10:00	43	33	30		
11:00	42	34	30		
12:00	42	34	30		
13:00	40	33	29		
14:00	41	33	29		
15:00	41	34	30		
16:00	41	34	29		
17:00	40	32	28		
最小値	40	32	28		
最大値	43	35	31		
平均値	41	34	30		

道路交通振動調査結果(泉大津基地) [平成22年11月分]

調査地点: A

調査日: 平成22年11月16日

調査調査	振動レ	ベル(デシ	ベル)		
時間	L 10	L 50	L 90		
08:00	44	38	34		
09:00	45	41	38		
10:00	45	40	38		
11:00	45	41	38		
12:00	43	37	31		
13:00	43	39	33		
14:00	44	40	38		
15:00	45	41	38		
16:00	44	39	36		
17:00	42	38	35		
最小値	42	37	31		
最大値	45	41	38		
平均值	44	39	36		

調査地点: B 調査日: 平成22年11月16日

調査調査	振動レ	ベル(デシ	ベル)		
時間	L 10	L 50	L 90		
08:00	36	30	26		
09:00	36	31	27		
10:00	39	32	28		
11:00	37	31	27		
12:00	37	31	27		
13:00	37	30	26		
14:00	37	31	27		
15:00	39	31	27		
16:00	36	29	25		
17:00	34	28	24		
最小値	34	28	24		
最大値	39	32	28		
平均值	37	30	26		

交通量様式第1号(廃棄物搬入施設関連)

交通量調査結果総括表(大阪基地) [平成22年11月分]

調査日時: 平成22年11月9日 8時~18時

調査地点			廃棄物輸送 車混入率		
则且也亦	大型車類	小型車類	類 合計 廃棄物輸		(%)
No. 1	4, 137	8, 848	12, 985	15	0. 1
No. 2	2,015	11, 386	13, 401	11	0. 1
No. 4	839	1, 078	1, 917	251	13. 1

交通量調査結果総括表(堺基地) [平成22年11月分]

調査日時:平成22年11月16日 8時~18時

調査地点		廃棄物輸送 車混入率					
	大型車類	p類 小型車類 合計 廃棄物輸送車					
No. 1	10, 776	17,772	28, 548	54	0. 2		
No. 2	2, 156	14, 099	16, 255	62	0. 4		
No. 3	8, 361	16, 062	24, 423	21	0. 1		
No. 4	652	137	789	346	43. 9		

注:調査地点No.4の調査時間については、堺基地入場門の閉鎖時間が17時45分であるため、 8時から17時までの9時間とした。

交通量調査結果総括表(泉大津基地) [平成22年11月分]

調査日時: 平成22年11月16日 8時~18時

調査地点		廃棄物輸送 車混入率					
	大型車類	大型車類 小型車類 合計 廃棄物輸送車					
A	12, 155	17, 350	29, 505	101	0. 3		
В	3,834	5, 308	9, 142	54	0.6		
С	1, 396	1, 165	2, 561	412	16. 1		

交通量調査結果(大阪基地) [平成22年11月分]

調査地点: No. 1

調査日: 平成22年11月9日

µн <u>ш.</u> п	. , , .	22 11.	上	ŋ			下り					合 計						
時刻	3	を通量 ((台/時)		大型車	廃棄物	2	交通量	(台/時)			廃棄物		交通量((台/時)			廃棄物
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	and a sta	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	大型車 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	大型車 混入率 (%)	輸送車混入率(%)
08:00	216	840	1,056	0	20.5	0.0	180	426	606	0	29.7	0.0	396	1,266	1,662	0	23. 8	0.0
09:00	343	331	674	1	50.9	0.1	230	403	633	2	36.3	0.3	573	734	1, 307	3	43. 8	0. 2
10:00	352	364	716	4	49.2	0.6	202	394	596	4	33.9	0.7	554	758	1, 312	8	42. 2	0.6
11:00	326	456	782	2	41.7	0.3	252	480	732	0	34.4	0.0	578	936	1,514	2	38. 2	0.1
12:00	229	312	541	1	42.3	0.2	102	312	414	0	24.6	0.0	331	624	955	1	34. 7	0.1
13:00	180	438	618	0	29. 1	0.0	126	318	444	0	28.4	0.0	306	756	1,062	0	28. 8	0.0
14:00	204	564	768	0	26.6	0.0	205	384	589	1	34.8	0.2	409	948	1, 357	1	30. 1	0.1
15:00	288	558	846	0	34.0	0.0	192	354	546	0	35.2	0.0	480	912	1, 392	0	34. 5	0.0
16:00	168	390	558	0	30.1	0.0	162	396	558	0	29.0	0.0	330	786	1, 116	0	29. 6	0.0
17:00	144	384	528	0	27. 3	0.0	36	744	780	0	4.6	0.0	180	1,128	1, 308	0	13. 8	0.0
8:00~ 18:00	2,450	4, 637	7,087	8	34.6	0.1	1, 687	4, 211	5,898	7	28.6	0.1	4, 137	8,848	12, 985	15	31. 9	0. 1

調査地点: No. 2

調查目: 平成22年11月9日

調査日	: 半成2	22年11	月9日															
			上	ŋ					下	ŋ					合	計		
時刻	3	を通量	(台/時)		大型車	廃棄物	2	定通量	(台/時)		大型車	廃棄物	2	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物
	大型車 類	小型車 類	祉	廃棄物 輸送車	八王平 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	混入率(%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	八王平 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)
08:00	86	811	897	2	9.6	0.2	84	396	480	0	17.5	0.0	170	1,207	1, 377	2	12. 3	0. 1
09:00	103	763	866	1	11.9	0.1	156	612	768	0	20.3	0.0	259	1,375	1,634	1	15. 9	0. 1
10:00	108	618	726	0	14. 9	0.0	174	510	684	0	25.4	0.0	282	1,128	1, 410	0	20. 0	0.0
11:00	74	673	747	2	9.9	0.3	157	540	697	1	22.5	0.1	231	1,213	1, 444	3	16. 0	0. 2
12:00	120	318	438	0	27.4	0.0	91	498	589	1	15.4	0.2	211	816	1,027	1	20. 5	0. 1
13:00	144	666	810	0	17.8	0.0	67	528	595	1	11.3	0.2	211	1,194	1, 405	1	15. 0	0. 1
14:00	126	570	696	0	18.1	0.0	110	511	621	2	17.7	0.3	236	1,081	1, 317	2	17. 9	0. 2
15:00	91	690	781	1	11.7	0.1	96	594	690	0	13.9	0.0	187	1,284	1, 471	1	12. 7	0. 1
16:00	48	444	492	0	9.8	0.0	66	684	750	0	8.8	0.0	114	1,128	1, 242	0	9. 2	0.0
17:00	66	288	354	0	18.6	0.0	48	672	720	0	6.7	0.0	114	960	1,074	0	10.6	0.0
8:00~ 18:00	966	5, 841	6,807	6	14.2	0.1	1, 049	5, 545	6,594	5	15.9	0.1	2, 015	11,386	13, 401	11	15. 0	0. 1

調査地点: No. 4

調査日: 平成22年11月9日

			上	ŋ					下	ŋ					合	計		
時刻	3	を通量 ((台/時)		大型車	廃棄物	7	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物	7	交通量 ((台/時)		大型車	廃棄物
	大型車 類	小型車 類	盐	廃棄物 輸送車	八王年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	混入率(%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	八玉年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)
08:00	41	153	194	11	21.1	5.7	41	14	55	5	74.5	9. 1	82	167	249	16	32. 9	6. 4
09:00	47	70	117	17	40.2	14.5	37	60	97	19	38.1	19. 6	84	130	214	36	39. 3	16.8
10:00	80	65	145	26	55. 2	17.9	70	20	90	28	77.8	31. 1	150	85	235	54	63.8	23.0
11:00	46	60	106	16	43.4	15.1	53	32	85	17	62.4	20.0	99	92	191	33	51.8	17.3
12:00	23	44	67	11	34.3	16.4	50	26	76	14	65.8	18. 4	73	70	143	25	51.0	17.5
13:00	27	14	41	15	65.9	36.6	34	20	54	16	63.0	29.6	61	34	95	31	64. 2	32.6
14:00	51	33	84	15	60.7	17.9	48	80	128	12	37.5	9.4	99	113	212	27	46. 7	12.7
15:00	43	43	86	13	50.0	15.1	50	86	136	14	36.8	10.3	93	129	222	27	41. 9	12.2
16:00	30	24	54	0	55.6	0.0	44	36	80	2	55.0	2. 5	74	60	134	2	55. 2	1. 5
17:00	12	18	30	0	40.0	0.0	12	180	192	0	6.3	0.0	24	198	222	0	10.8	0.0
8:00~ 18:00	400	524	924	124	43.3	13.4	439	554	993	127	44.2	12.8	839	1,078	1, 917	251	43. 8	13. 1

交通量様式第2号(廃棄物搬入施設関連)

交通量調査結果(堺基地) [平成22年11月分]

調査地点: No. 1

調査日:平成22年11月16日

<u> 調 </u>	: 十八	22平11	月 10 日															
			上	ŋ					下	ŋ					合	計		
時刻	3	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物	2	定通量	(台/時)		大型車	廃棄物	2	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物
	大型車 類	小型車 類	潚	廃棄物 輸送車	混入率(%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	늚	廃棄物 輸送車		輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	八至年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)
08:00	384	1,512	1,896	0	20.3	0.0	361	870	1, 231	1	29.3	0.1	745	2, 382	3, 127	1	23.8	0.0
09:00	640	1, 314	1,954	10	32.8	0.5	530	678	1, 208	2	43.9	0.2	1, 170	1,992	3, 162	12	37.0	0.4
10:00	590	978	1,568	2	37. 6	0.1	542	678	1, 220	2	44.4	0.2	1, 132	1,656	2, 788	4	40.6	0.1
11:00	793	714	1,507	7	52.6	0.5	454	795	1, 249	4	36.3	0.3	1, 247	1,509	2, 756	11	45.2	0.4
12:00	546	888	1, 434	6	38. 1	0.4	516	690	1,206	0	42.8	0.0	1,062	1,578	2,640	6	40.2	0.2
13:00	569	606	1, 175	5	48.4	0.4	499	660	1, 159	1	43.1	0.1	1,068	1, 266	2, 334	6	45.8	0.3
14:00	773	943	1,716	5	45.0	0.3	477	739	1,216	3	39. 2	0.2	1,250	1,682	2, 932	8	42.6	0.3
15:00	743	703	1, 446	5	51.4	0.3	541	822	1, 363	1	39.7	0.1	1, 284	1,525	2,809	6	45.7	0.2
16:00	546	1,068	1,614	0	33.8	0.0	492	816	1, 308	0	37.6	0.0	1,038	1,884	2,922	0	35. 5	0.0
17:00	360	1,098	1, 458	0	24. 7	0.0	420	1, 200	1,620	0	25. 9	0.0	780	2, 298	3, 078	0	25. 3	0.0
8:00~ 18:00	5, 944	9, 824	15, 768	40	37.7	0.3	4, 832	7, 948	12, 780	14	37.8	0.1	10, 776	17, 772	28, 548	54	37.7	0.2

調査地点: No. 2

調査日:平成22年11月16日

M E. I	1 ///	22-7-11	上	ŋ					下	ŋ					合	計		
時刻	3	芝通量 ((台/時)		大型車	廃棄物	3	芝通量 ((台/時)		大型車	廃棄物	2	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	八王年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	八王年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)
08:00	66	546	612	0	10.8	0.0	62	1, 122	1, 184	2	5.2	0.2	128	1,668	1,796	2	7. 1	0.1
09:00	99	576	675	3	14.7	0.4	104	972	1,076	2	9.7	0.2	203	1, 548	1,751	5	11.6	0.3
10:00	103	546	649	1	15.9	0.2	117	720	837	3	14.0	0.4	220	1, 266	1, 486	4	14.8	0.3
11:00	130	618	748	4	17.4	0.5	162	642	804	6	20.1	0.7	292	1,260	1,552	10	18.8	0.6
12:00	85	696	781	1	10.9	0.1	147	972	1, 119	3	13.1	0.3	232	1,668	1,900	4	12.2	0.2
13:00	105	757	862	3	12. 2	0.3	125	552	677	11	18.5	1.6	230	1, 309	1,539	14	14.9	0.9
14:00	64	482	546	4	11.7	0.7	94	654	748	4	12.6	0.5	158	1, 136	1, 294	8	12.2	0.6
15:00	98	462	560	2	17.5	0.4	104	668	772	8	13.5	1.0	202	1, 130	1, 332	10	15. 2	0.8
16:00	219	720	939	3	23.3	0.3	110	954	1,064	2	10.3	0.2	329	1,674	2,003	5	16.4	0.2
17:00	90	774	864	0	10.4	0.0	72	666	738	0	9.8	0.0	162	1, 440	1,602	0	10.1	0.0
8:00~ 18:00	1, 059	6, 177	7, 236	21	14. 6	0.3	1,097	7, 922	9, 019	41	12. 2	0.5	2, 156	14, 099	16, 255	62	13. 3	0.4

交通量様式第2号(廃棄物搬入施設関連)

交通量調査結果(堺基地) [平成22年11月分]

調査地点: No. 3

調査日:平成22年11月16日

<u> 調 </u>	: 十八	22平11	月 10 日															
			上	ŋ					下	り					合	計		
時刻	3	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物	2	を通量	(台/時)		大型車	廃棄物	2	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物
	大型車 類	小型車 類	潚	廃棄物 輸送車	混入率(%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	祉	廃棄物 輸送車		輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	늚	廃棄物 輸送車	八至年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)
08:00	415	918	1, 333	1	31.1	0.1	309	1, 117	1,426	3	21.7	0.2	724	2,035	2,759	4	26. 2	0.1
09:00	439	715	1, 154	1	38.0	0.1	434	643	1,077	2	40.3	0.2	873	1,358	2, 231	3	39. 1	0.1
10:00	434	1,010	1, 444	2	30. 1	0.1	637	708	1, 345	1	47.4	0.1	1,071	1,718	2, 789	3	38. 4	0.1
11:00	591	800	1, 391	3	42.5	0.2	726	546	1, 272	0	57.1	0.0	1,317	1,346	2,663	3	49.5	0.1
12:00	446	566	1,012	2	44. 1	0.2	373	660	1,033	1	36. 1	0.1	819	1,226	2,045	3	40.0	0.1
13:00	372	534	906	0	41.1	0.0	270	654	924	0	29.2	0.0	642	1, 188	1,830	0	35. 1	0.0
14:00	518	572	1,090	2	47.5	0.2	469	774	1,243	1	37.7	0.1	987	1,346	2,333	3	42.3	0.1
15:00	354	996	1,350	0	26. 2	0.0	374	619	993	2	37.7	0.2	728	1,615	2, 343	2	31.1	0.1
16:00	366	1,038	1, 404	0	26. 1	0.0	330	774	1, 104	0	29.9	0.0	696	1,812	2,508	0	27.8	0.0
17:00	342	1, 326	1,668	0	20. 5	0.0	162	1,092	1, 254	0	12.9	0.0	504	2, 418	2, 922	0	17. 2	0.0
8:00~ 18:00	4, 277	8, 475	12, 752	11	33. 5	0.1	4, 084	7, 587	11,671	10	35.0	0.1	8, 361	16, 062	24, 423	21	34. 2	0.1

調査地点: No. 4

調查日: 平成22年11月16日

<u> </u>	. 1 /3/0.4	12 11,	/1 10 H															
			上	ŋ					下	ŋ					合	計		
時刻	3	を通量 ((台/時)		大型車	廃棄物	2	定通量	(台/時)		大型車	廃棄物	7	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	Am at the	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	八王年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	八玉年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)
08:00	21	2	23	21	91.3	91.3	0	0	0	0	0.0	0.0	21	2	23	21	91.3	91.3
09:00	69	13	82	33	84. 1	40.2	153	8	161	57	95.0	35.4	222	21	243	90	91.4	37.0
10:00	36	18	54	24	66.7	44. 4	43	7	50	25	86.0	50.0	79	25	104	49	76.0	47.1
11:00	55	18	73	25	75.3	34. 2	47	6	53	23	88.7	43.4	102	24	126	48	81.0	38. 1
12:00	23	3	26	17	88.5	65.4	17	4	21	17	81.0	81.0	40	7	47	34	85. 1	72.3
13:00	48	3	51	24	94. 1	47.1	25	3	28	19	89.3	67.9	73	6	79	43	92.4	54.4
14:00	21	23	44	15	47.7	34. 1	42	4	46	18	91.3	39.1	63	27	90	33	70.0	36.7
15:00	10	2	12	10	83.3	83.3	25	21	46	13	54.3	28.3	35	23	58	23	60.3	39.7
16:00	8	1	9	2	88.9	22. 2	9	1	10	3	90.0	30.0	17	2	19	5	89. 5	26.3
17:00	_	_	_	_	1	-	ı	1	ı	_	_	_	1	-	ı	_	-	_
8:00~ 17:00	291	83	374	171	77.8	45.7	361	54	415	175	87.0	42.2	652	137	789	346	82.6	43.9

注:調査地点No.4の調査時間については、堺基地入場門の閉鎖時間が17時45分であるため、8時から17時までの9時間とした。

交通量調査結果(泉大津基地) [平成22年11月分]

調査地点:A

調査日:平成22年11月16日

州 且 口		22-711	上	ŋ					下	ŋ					合	計		
時刻	3	を通量	(台/時)		大型車	廃棄物	2	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物	2	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	混入率(%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	八玉年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)
08:00	621	2, 179	2,800	3	22. 2	0.1	403	984	1,387	1	29.1	0.1	1,024	3,163	4, 187	4	24. 5	0. 1
09:00	769	1,026	1,795	7	42.8	0.4	440	462	902	2	48.8	0.2	1, 209	1,488	2, 697	9	44. 8	0.3
10:00	928	699	1,627	10	57.0	0.6	593	661	1,254	5	47.3	0.4	1, 521	1,360	2, 881	15	52. 8	0. 5
11:00	789	667	1,456	9	54.2	0.6	660	547	1,207	6	54.7	0.5	1, 449	1,214	2, 663	15	54. 4	0.6
12:00	627	547	1,174	9	53.4	0.8	662	702	1,364	8	48.5	0.6	1, 289	1,249	2, 538	17	50.8	0.7
13:00	516	793	1,309	6	39.4	0.5	496	540	1,036	4	47.9	0.4	1,012	1,333	2, 345	10	43. 2	0.4
14:00	457	642	1,099	7	41.6	0.6	716	727	1,443	8	49.6	0.6	1, 173	1,369	2, 542	15	46. 1	0.6
15:00	731	798	1,529	5	47.8	0.3	576	594	1,170	6	49.2	0.5	1, 307	1,392	2, 699	11	48. 4	0.4
16:00	515	846	1,361	5	37.8	0.4	630	1, 140	1,770	0	35.6	0.0	1, 145	1,986	3, 131	5	36. 6	0. 2
17:00	420	1, 476	1,896	0	22. 2	0.0	606	1, 320	1,926	0	31.5	0.0	1,026	2,796	3, 822	0	26. 8	0.0
8:00~ 18:00	6,373	9, 673	16,046	61	39.7	0.4	5, 782	7, 677	13, 459	40	43.0	0. 3	12, 155	17,350	29, 505	101	41. 2	0. 3

調査地点: B

調查日:平成22年11月16日

<u> 調 </u>	: 十八	22年11	月 10 日															
			上	ŋ					下	ŋ					合	計		
時刻	3	を通量((台/時)		大型車	廃棄物	2	を通量	(台/時)		大型車	廃棄物	2	交通量((台/時)		大型車	廃棄物
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	混入率(%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	混入率(%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	混入率(%)	輸送車 混入率 (%)
08:00	174	120	294	0	59.2	0.0	122	690	812	2	15.0	0.2	296	810	1, 106	2	26. 8	0.2
09:00	183	210	393	3	46.6	0.8	207	373	580	3	35.7	0.5	390	583	973	6	40. 1	0.6
10:00	138	268	406	6	34.0	1.5	325	150	475	7	68.4	1.5	463	418	881	13	52. 6	1. 5
11:00	195	181	376	3	51.9	0.8	302	150	452	2	66.8	0.4	497	331	828	5	60.0	0.6
12:00	291	198	489	3	59.5	0.6	147	295	442	9	33.3	2.0	438	493	931	12	47. 0	1. 3
13:00	193	168	361	1	53.5	0.3	135	361	496	3	27.2	0.6	328	529	857	4	38. 3	0.5
14:00	188	234	422	2	44.5	0.5	208	186	394	4	52.8	1.0	396	420	816	6	48. 5	0.7
15:00	169	240	409	1	41.3	0.2	262	301	563	4	46.5	0.7	431	541	972	5	44. 3	0.5
16:00	139	337	476	1	29.2	0.2	192	246	438	0	43.8	0.0	331	583	914	1	36. 2	0. 1
17:00	144	294	438	0	32.9	0.0	120	306	426	0	28. 2	0.0	264	600	864	0	30. 6	0.0
8:00~ 18:00	1,814	2, 250	4,064	20	44.6	0.5	2, 020	3, 058	5,078	34	39.8	0.7	3, 834	5,308	9, 142	54	41. 9	0.6

調査地点:C

調査日:平成22年11月16日

調鱼日	: 平风	22年11	月 10 日															
			上	ŋ					下	ŋ					合	計		
時刻	2	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物	2	定通量	(台/時)		大型車	廃棄物	2	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物
	大型車 類	小型車 類	疝	廃棄物 輸送車	混入率(%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	混入率(%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	八玉年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)
08:00	18	44	62	12	29.0	19.4	18	24	42	0	42.9	0.0	36	68	104	12	34. 6	11.5
09:00	94	107	201	28	46.8	13.9	104	50	154	50	67.5	32. 5	198	157	355	78	55. 8	22.0
10:00	91	72	163	25	55.8	15.3	65	65	130	17	50.0	13. 1	156	137	293	42	53. 2	14. 3
11:00	99	51	150	27	66.0	18.0	87	29	116	33	75.0	28. 4	186	80	266	60	69. 9	22.6
12:00	69	59	128	27	53.9	21.1	68	110	178	20	38.2	11. 2	137	169	306	47	44. 8	15.4
13:00	78	60	138	24	56.5	17.4	75	78	153	33	49.0	21.6	153	138	291	57	52. 6	19.6
14:00	94	71	165	22	57.0	13.3	167	29	196	23	85.2	11. 7	261	100	361	45	72. 3	12.5
15:00	49	16	65	25	75.4	38.5	66	45	111	24	59.5	21.6	115	61	176	49	65. 3	27.8
16:00	47	67	114	5	41.2	4.4	83	50	133	17	62.4	12.8	130	117	247	22	52. 6	8. 9
17:00	24	0	24	0	100.0	0.0	0	138	138	0	0.0	0.0	24	138	162	0	14. 8	0.0
8:00~ 18:00	663	547	1,210	195	54.8	16.1	733	618	1,351	217	54.3	16. 1	1, 396	1, 165	2, 561	412	54. 5	16. 1